

令和6年度事業報告

公益財団法人びわ湖芸術文化財団

I 事業概要

県域全体の文化振興施策を総合的に推進するため、財団の強みを生かし、効率的・効果的な事業展開に努めるとともに、滋賀県から受託している滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよび滋賀県立文化産業交流会館の当期指定管理者の4年目として、これまで培ってきたノウハウを生かし、当該施設の適切な管理運営を行った。

来場者をはじめ出演者やスタッフの安心安全を基本とした管理運営の取組を着実に進めていくとともに、今後滋賀で開催される「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」や「日本国際博覧会（大阪・関西万博）」など大きなイベントを見据え、コロナ禍前の活気を取り戻すべく積極的な自主事業の企画・運営に努めた。

法人本部について、総務部では法人全体の総務・経理事務を行い、営業部では、びわ湖ホール、文化産業交流会館および地域創造部を一体的にとらえ、財団全体の情報発信や企業等からの支援獲得に取り組んだ。地域創造部では、県内の文化ホール、文化活動者、文化団体との協働事業や自主企画事業を通して、県民が地域で多様な文化芸術を鑑賞し、参加する機会を提供するとともに、次代を担うアーティストや地域とアートをつなぐ人材の支援に取り組んだ。

びわ湖ホールでは、「ここに劇場があって良かったと思ってもらえる場所にしたい。」という阪芸術監督の思いに沿って、独自の自主制作による創造活動を基礎にしつつ、音楽、ダンス、演劇、古典芸能等の多彩な舞台芸術公演や、リハーサル見学会、学校との連携事業などの舞台芸術の普及事業に取り組んだ。専属声楽アンサンブルは、ホール内外で活発な活動を続け、学校巡回公演、ふれあい音楽教室や子ども向けオペラ『泣いた赤おに』を県内外の小学生等を対象に上演するとともに、NHKニューイヤーオペラコンサートをはじめ、わたSHIGA輝く国スポ・障スポや2025大阪・関西万博の関連イベントなど、各所からの依頼に応じて演奏活動を行った。

広報営業活動や友の会運営、地域や大学との連携、協働等を通じ、観客の拡大や人材育成に努めるとともに、ホール、練習室等の施設利用提供および施設の管理等を行った。

文化産業交流会館は、県北部唯一の県立文化施設として、北部地域の豊かな自然や歴史、文化のもと、様々な分野と連携しながら施設の機能を活かして各種事業に取り組んだ。

自主事業について、令和6年度新たに4つの取り組みを始動した。1つ目は令和5年度に連携・協力協定を締結した日本を代表するプロの吹奏楽団による中学生・高校生を対象とした楽器クリニックとコンサート。2つ目は『湖北百景』と題した3年計画の古典芸能公演を芝居小屋「長栄座」で開催し、公演を通じて地域の魅力を伝え、北部地域を訪れる機会づくりに努めた。3つ目は、県が取り組む「北の近江振興プロジェクト」に加わり、邦楽演奏家の人材育成を図りながら、北部地域でのアウトリーチや演奏会を開いた。4つ目は、これまでの若手アーティストに加え、県ゆかりの第一線で活躍する熟練アーティストの室内楽演奏会を始めた。

施設管理について、開館して37年が経過するなか、安全・安心、快適な利用環境の整備に努め、空調設備冷却塔の改修、ロビー雨漏り対策工事、小劇場の鑑賞席の保守修繕工事等を行った。

Ⅱ 事業実績

1 法人本部

(1) 自主事業

ア 地域連携事業

① 滋賀県アートコラボレーション事業

県内の文化ホールが地域の文化拠点としてより活性化することを目的に取り組む「アートコラボレーション事業」では、地域に受け継がれてきたものを再評価し次世代に伝える意欲のあるもの、創造的なつながりを求める人たちの活動を育むもの、またはこうした活動にアプローチする工夫が盛り込まれている企画を募集し、県内の文化ホールや文化活動者、文化団体と協働で3事業を実施した。

6月、日野町町民会館わたむきホール虹との協働で、日野町の音楽文化の一つとして24年間愛されてきたムジカ・チェレステの最終公演を開催。日野祭囃子との共演を実現して、中村典子の日野祭をテーマにした新作を世界初演し、次世代につないだ。9月には長浜文化芸術会館との協働で、人形劇フェスティバルを開催。子どもたちの読書や芸術鑑賞を支援する地元の団体が集まり、会館全体を使って一日中楽しめるプログラムを実施した。10月には米原市内のシニア世代がモデルとなり、思い出の服をリメイクし多世代交流のファッションショーを開催。過疎・高齢化が進む地元を元気にしたいと提案された伊吹薬草の里文化センターの企画を、滋賀県立大学や地元クリエイターらの協力で実現し、地域とともに発展する文化ホールの役割を拡張した。

また、滋賀を題材にした新作狂言の上演を共同で企画制作する「おうみ狂言図鑑」では、近江鉄道沿線の3つの文化ホールが参加。新作「近江鉄道珍道中」を創作し、1月から3月にかけて甲賀市、日野町、東近江市の3会場で上演し、滋賀と狂言の魅力発信に取り組んだ。

② びわ湖・アーティスト・みんぐる

文化芸術の可能性を地域に取り入れるアートプロジェクト「びわ湖・アーティスト・みんぐる」は、2事業を実施。地域の資産である各地で語り継がれている民話を、アーティストが音楽と美術に再編集して発信する「音楽と絵画でつづるおうみの民話」を新たにスタートさせた。6年度は米原市伊吹地域の民話を取り上げ、コンサートやライブペインティングを地元で開催した。

また、旬の若手作曲家に滋賀の風土や文化に触れて曲想を練ってもらい、「弦楽四重奏×現代音楽」の切り口で新作を発表するコンサート「C³ current×creation×composition (シーキューブ)」を守山市で開催。気鋭の作曲家・小出稚子が三上山を自ら登山して作曲した弦楽四重奏曲「栖」を、地元の観客も見守るなか初演した。プレ企画として、ダンスと現代音楽のコラボレーション公演「0歳からのどうぶつ音楽会」と、京都市立芸術大学現代音楽研究会との連携による公演を開催し、次世代愛好者へのアプローチも図った。

③ その他

滋賀県と共催で、昨年に引き続き「障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業」を実施。障害の有無に関係なく誰もが文化芸術活動を楽しめるよう手話や字幕、音声ガイド等を取り入れた文化芸術プログラムを、東近江市、大津市、高島市で実施した。

そのほか文化団体等と協働して地域のアート活動を支え、地域の活性化を目指す「アート活動支援事業」を実施した。

イ 人材育成事業

滋賀で地域とアートを盛り上げて活動する人のネットワーク形成と支援を考える「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」に取り組んだ。6年度から7年度にかけて、愛荘町ハーティセンター秦荘と旧大津公会堂でパイロット事業を実施し、その成果などを踏まえて、滋賀のためにアートを使って何か始めたい人の背中を押すようなアイデアを入れた報告書の作成を目指す。

ウ 情報提供事業

総合文化誌『湖国と文化』（1977年創刊）を編集・発行し、滋賀の歴史・文化と暮らし、地域の魅力を県内外に届けた。県内の学校、図書館など文化施設等に届けるとともに、年間購読や書店等で販売した。2024年1月から始めたオンラインストアでの販売が順調に増えたことや、紫式部を主人公にしたNHK大河ドラマ放映と同時期に発行した186号（2024年1月発行）が「紫式部と近江〜物語の誕生」を特集して販売数を伸ばし、5年度の売上の一部が6年度にずれ込んだ影響のほか、6年度に発行した187号から190号の販売数も例年より多く、6年度の販売冊数は5年度に比べおよそ1000冊の増となった。

（2）受託事業

ア 滋賀県芸術文化祭

県内 25 の文化団体等で構成する実行委員会の事務局を担い、県民の皆様に文化芸術の創作活動の成果や鑑賞の機会を提供した。

8月下旬から令和7年1月末までを開催期間とし、同期間中に、県内各地で開催される文化芸術活動のうち趣旨に賛同いただいた事業を「芸術文化祭参加事業」として総合パンフレットにまとめ、県民の皆様に周知した。主催事業として「芸術文化祭オープニングイベント」、「第63回滋賀県写真展覧会」「第74回滋賀県文学祭」「第78回滋賀県美術展覧会」を開催した。

イ 県内文化情報提供事業

（ア）湖国文化情報『れいかる』編集・発行

県内の文化ホール、美術館、博物館等の文化情報を提供することにより、県民の皆様に文化活動に対する関心を高めていただいた。（年5回発行、各30,000部）

（イ）総合文化誌『湖国と文化』提供

県内外の図書館、教育機関および全国の滋賀県人会等へ配本し、滋賀の歴史や文化等の魅力を発信した。

（3）独自事業

ア 文化・経済フォーラム滋賀の事務局運営

産官学民の各分野で活躍する人たちで組織する文化・経済フォーラム滋賀の事務局を担い、文化活動を通して活力あふれる地域社会づくりに貢献された団体等を表彰する「文化で滋賀を元気に！賞」をはじめ各種事業を展開した。6年度は、県内の多くの文化ホールが建築竣工後30年以上経過する中で、文化ホール建築の再生活用について、専門家を招いて意見交換を行い、「公共建築を次世代に引き継ぐー建築文化の振興をめざしてー」と題して提言にまとめ、総会で発表した。

（4）広報営業活動

びわ湖ホールや文化産業交流会館と連携を図りながら、各種事業チラシの配布をはじめ、ホームページによる広報やチケット販売等を行った。また、びわ湖ホールの広報ネットワークも活用しながら、新聞社や放送局への効果的なプレスリリースに努めた。

「アートコラボレーション事業」等、県内の文化ホールと協働で展開する事業のチケット販売についても当財団ホームページ上のチケット販売システムを活用し、取り扱い、便宜を図った。

また『湖国と文化』を「びわ湖ホール友の会」の会員特典に盛り込むことで、新たな購読者を開拓するなど、びわ湖ホール、文化産業交流会館および地域創造部を一体的にとらえ、それぞれが発行する広報媒体を有効活用し、それぞれの営業機会を相互に利用する効果的な営業活動を行った。

(ア) 自主事業

滋賀の魅力をアートで発信し、新しい出会いや交流を生み出すことを目的とした「びわ湖・アーティスト・みんぐる」(文化・経済フォーラム滋賀と共催)をはじめ、県内の文化ホールやNPO、文化団体、文化活動者の企画を協働で実施するアートコラボレーション事業のほか、総合文化誌『湖国と文化』を編集・発行した。

① 地域連携事業

実施日	事業名			実施場所	事業概要	入場者数 (人)	
8月3日(日)	びわ湖・アーティスト・みんぐる	おう音楽の民話vおつづる1	ワークショップ	伊吹葉草の里文化センター	岩絵具を使って、伊吹山に咲く花や植物を描くワークショップを開催した。	13	
9/7(土)～9/8(日)			ライブペインティング		日本画家の西川 礼華が「姉川と妹川」「姉池と妹池」という2つの湖北地域民話を題材に屏風絵をライブペインティングし、完成した作品を10月27日の公演の舞台上で展示した。	198	
9月8日			プレコンサート		若手作曲家×演奏家×美術家×地元高校生、ジャンルを超えて様々なアーティストたちが「民話」でつながるコンサートを開催した。	109	
10月27日			伊吹山と神の息吹		県内各地で語り継がれてきた「民話」をテーマしたコンサート。朗読やライブペインティングの様子なども織り交ぜながら、首藤健太郎作曲「伊吹弥三郎」の世界初演等を行った。	100	
8月10日		C ³ 《関》現代音楽と未来への	どうぶつおながくたい × C ³ ～0歳からのどうぶつ音楽会～	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールリハーサル室	「C ³ vol.2～現代音楽と未来への《関》～」のプレ企画として、0歳児から楽しめるコンサートを開催。動物をテーマに、童謡、民謡、ジャズ、古楽、現代音楽などをダンスも交えて上演した。	147	
10月13日	京都市立芸術大学現代音楽研究会 club MoCo x C ³ ～「Ylang Ylang」に基づく変奏 ～		スティマー・ザール	京都市立芸術大学現代音楽研究会との連携事業。本公演で委嘱作品を発表する小出稚子の作品『Ylang Ylang』を主題に、京都市立芸術大学の作曲専攻生5人が作曲に挑戦し、それを初演した。	64		
11月9日	C ³ (シーキューブ)vol.2 ～現代音楽と未来への《関》～			「現代音楽×弦楽四重奏」の切り口で新しい表現に挑戦するシリーズ。現代音楽界をけん引する作曲家小出稚子が三上山をリサーチし、曲「栖」を作曲。企画の為に結成したルリトラノオ弦楽四重奏団が世界初演した。	61		
7月28日(日)～3月22日(土)	滋賀県アートコラボレーション事業			別表(1)のとおり	別表(1)のとおり(4事業12公演)	2,211	
8月4日(日)～11月10日(日)	障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業(共催)			別表(2)のとおり	別表(2)のとおり(1事業4公演)	1,133	
5月6日(月)	アート活動支援事業	けいおんストリートLive Vol.14	大津駅前広場	県内の文化団体等と協働して、地域のアート活動を支え、アートによる市域活性化を目指した。	-		
5月19日(日)		第12回 ルシオール アートキッズフェスティバル	守山市民ホール他、守山市全域		-		
11月9日(土)		けいおんストリートLive Vol.15	草津駅東口		-		
2月9日(日)		糸賀一雄記念賞 第二十三回音楽祭	びわ湖ホール中ホール		-		
合計 8事業 23公演							4,036

② 人材育成事業

実施日	事業名		実施場所	事業概要	入場者数 (人)
12月25日	アートと地域の 連携のため	クリスマスパーティー	びわ湖ホール 研修室 ・オンライン配信	令和6年度、7年度に文化ホールと地域のアートコーディネーターとの協働で「文化ホールに多様な人が集うこと」を目的に行う本事業のキックオフイベントとして、計画発表、交流会を開催した。	25
3月20日		まちで、自由にオドルには? ～アートで大津の日常を彩る～	旧大津公会堂 多目的室	文化ホールに多様な人々が関わることを目的に地域の人々と企画を考えるシリーズ。「アートや表現活動をもっと日常にするには何ができるか？」レクチャーとワークショップを開催。	20
合計 1事業 2事業					45

③ 情報提供事業

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数 (人)
通年	総合文化誌 「湖国と文化」の編集・発行	史跡や人物、自然、伝統行事、文化芸術など多彩な話題を満載し、魅力ある滋賀の文化を発信する季刊誌を編集・発行(昭和52年(1977年)創刊)。県内主要書店を中心に、文化施設や観光施設での販売のほか、オンラインでも販売した。 〔発行〕年4回(7月・10月・1月・4月の各月1日) 〔特集〕 第188号(夏)「われも湖(うみ)の子」 第189号(秋)「道の国」の鉄道とまちづくり」 第190号(冬)「土地の記憶～集落博物館と字誌(あざし)」 第191号(春)「近江の宙(そら)～国友一貫斎と山本一清」 〔発行部数〕各号3,000部 〔販売冊数〕8603冊		-
	自主事業総合PR	指定管理事業の広報など		-
	合計 2事業			-

(別表1)滋賀県アートコラボレーション事業

実施日	事業名		実施場所	事業概要	入場者数 (人)
7月28日		第13回オーケストラ・ムジカ・チェレステ ～ラスト・コンサート～	日野町町民会館わたむきホール	日野町で2年に1度開催される「オーケストラ・ムジカ・チェレステ」による第13回目の演奏会。日野祭囃子を題材とした新曲「綿向スピリトゥス」を囃子方とオーケストラの共演で世界初演した。	522
9月29日	自主企画	Puppet Festival2024～人形劇がはじまるよ！ 人形劇団むすび座「オズのまほうつかい」	長浜文化芸術会館	長浜文化芸術会館を全館使用した人形劇フェスティバルを開催。人形劇団むすび座による「オズのまほうつかい」の上演・地元の団体による人形劇やおはなし会・絵本のひろば・工作コーナーがあり、一日楽しめるイベントを開催した。	169
		Puppet Festival2024～人形劇がはじまるよ！ おはなし会			101
		Puppet Festival2024～人形劇がはじまるよ！ 地元人形劇グループによる公演(2公演)			130
		Puppet Festival2024～人形劇がはじまるよ！ えほんのひろば			80
		Puppet Festival2024～人形劇がはじまるよ！ 工作コーナー			80
10月20日		「まちを元気にする」プロジェクトMAIBARA 2024 OBACHANS' COLLECTION～おしゃれも生き方もチャームングに～	伊吹薬草の里文化センター	55歳以上の女性たちの大切な思い出が詰まった捨てられない洋服を、県立大学の学生がリデザインし、ファッションショーを開催。多世代で「まちを元気に」。中尾ミエのトークショーも同時開催。	293
1/18(土)～ 1/24(金)		「まちを元気にする」プロジェクトMAIBARA 2024 OBACHANS' COLLECTION～おしゃれも生き方もチャームングに～ パネル写真展	伊吹薬草の里文化センター ギャラリーかくとだに	55歳以上の女性たちの大切な思い出が詰まった捨てられない洋服をリデザインし、開催したファッションショーの写真展示を行った。	112
2/5(水)～2/19(水)	米原市役所市民交流エリア コンベンションホール		—		
1月26日	協働制作	おうみ狂言図鑑2025	てんびんの里文化学習センター	狂言の協働制作事業。市町ホール等の活性化と県内の文化ホールとのネットワーク構築を目的に、滋賀を題材にした創作狂言や古典作品を上演した。 新作狂言：近江鉄道珍道中（作：講談師 旭堂南湖）	204
2月16日			あいこうか市民ホール		246
3月22日			日野町町民会館わたむきホール		274
合計 4事業12公演					2,211

(別表2)障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業(共催)

滋賀県と共催で実施した「障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業」では、障害の有無にかかわらず、誰もが文化芸術プログラムを楽しめるよう、手話や字幕、音声ガイドなどの鑑賞サポート等を取り入れながら開催した。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数 (人)
8月4日	誰もが楽しめる文化施設に向けた鑑賞サポートセミナー	東近江市立八日市文化芸術会館 展示室	東近江創作Jr.ミュージカル2024「ギンランの花」の開催に合わせ、舞台のアクセシビリティ向上の研修を行った。	35
8月10日	ふしぎな音楽家とふしぎな音楽会 ～音楽ワークショップ～	大津市生涯学習センター ホール	障害のある子どもも、障害のない子どもと一緒に、楽器をつくり、演奏する音楽会を開催した。	69
9/7(土)～ 9/8(日)	HIGASHIOMI Creative Jr. MUSICAL2024 ～大切な未来を考えるミュージカル！～ 「ギンランの花」	東近江市立八日市文化芸術会館 ホール	「滋賀の牧野富太郎」と言われた植物学者、橋本忠太郎氏を題材とした市民ミュージカル。字幕タブレットや音声ガイド等の鑑賞サポートをつけて実施。	977
11月10日	ふしぎな生け花とふしぎな音パレード～障害のある子どもも 障害のない子どもも 一緒に楽しめる音楽会～	滋賀県立びわ湖こどもの国	参加者による「ふしぎな生け花」づくりと、ガムラン、篠笛などによる「ふしぎな音パレード」を実施。	52
合計 1事業4公演				1,133

(イ)受託事業

県民の皆様の文化芸術活動を広く紹介するとともに、写真、文芸、美術の各分野の創作活動の発表および鑑賞の場を提供する滋賀県芸術文化祭のほか、県内文化情報提供事業など2事業4公演を実施した。

実施日	事 業 名		実施場所	事業概要	入場者数 (人)
8月24日(日)	第54回滋賀県芸術文化祭	第54回滋賀県芸術文化祭 オープニングイベント つながる ひろがる アートひろば	滋賀県立文化産業交流会館	県内文化団体等と協働し、親子で楽しめるコンサートやワークショップ等が一堂に会する次世代育成型イベントを開催。文化団体相互の交流を促すとともに、滋賀県芸術文化祭の周知を図った。	1,033
8月24日(日) ～1月31日(金)		第54回滋賀県芸術文化祭 参加事業	県内(199事業)	文化芸術の創造活動の成果や鑑賞の機会を広く県民に提供する。 芸術文化祭が主催する3つの公募事業に加え、実行委員会が参加事業として承認した199事業(出演者・出品者数125,513人)をPR。	259,224
10月8日(火) ～10月14日(月・祝)		第63回滋賀県写真展覧会	滋賀県立美術館 ギャラリー	県民が日頃の写真創作の成果を発表する場として、また身近に芸術を鑑賞する場として開催した。 〔出品点数〕560点(内、18歳以下1点) 〔入賞・入選作品数〕入賞17点、入選109点	1,336
11月23日(土・祝)		第74回滋賀県文学祭	滋賀県立 男女共同参画センター	県民が文学に関する日頃の創作活動の成果を発表する場として開催。11月23日には表彰式および文芸講演会、各部門毎に選者との懇談会を実施した。 〔部 門〕 小説、随筆、詩、作詞、短歌、俳句、川柳、冠句 〔応募総点数〕701点(内、18歳以下4点) 〔入賞・入選作品数〕入賞61点、入選92点 〔文芸出版物表彰〕応募作品2点(表彰作品2点) 〔文芸講演会〕 演題:「歌～作詞からのアプローチ～」 講師:(お話と演奏)アコースティックユニット「シュガーヒル」 〔その他〕 入賞作品を掲載した「滋賀文学2024」を発行し(1,100部)、出品者への配本のほか、県内図書館、高等学校等に寄贈	250
前期:工芸・書 12月5日(木) ～12月10日(火) 後期:平面・立体 12月13日(金) ～12月18日(水) ※月曜休館		第78回滋賀県美術展覧会	滋賀県立美術館	県民が日頃の創作活動の成果を発表する場、また、身近に芸術を鑑賞する場となることを目指し開催した。 会期中、表彰式および部門毎に審査員による講評会を実施した。 〔部 門〕平面、立体、工芸、書 〔出品点数〕418点(内、18歳以下72点) 〔入賞・入選作品数〕入賞53点、入選247点	2,496
通年	県内文化情報提供事業	湖国文化情報 『れいかる』編集・発行事業	県内各地の文化施設等で行われる各種文化芸術情報を発信した。 〔発行〕 年5回(6月1日・8月1日・10月1日・12月1日・3月1日発行) 〔発行部数〕30,000部/1回 〔配布先〕県内市役所役場、公共文化施設、図書館、公民館、金融機関、商業施設等478箇所	—	
		総合文化誌 『湖国と文化』提供事業	季刊誌「湖国と文化」を県内外の図書館や教育機関等に配本し、滋賀の文化の魅力を発信した。 〔提供〕年4回 〔提供部数〕1回420冊 〔提供先〕県内外の図書館、大学・短期大学、美術館、博物館、滋賀県人会、報道機関、県内市町など399箇所	—	
合計 2事業 4公演					264,339

(ウ)独自事業

「文化で滋賀を元気に！」を合言葉に文化・経済・学術・行政等の各分野の人たちの交流を目的に発足した「文化・経済フォーラム滋賀」の事務局を担い、文化と様々な分野が連携した創造的な活動が広がるよう各種事業を実施した。

実施日	事業名	事業概要	備考
通年	文化・経済フォーラム滋賀	「文化で滋賀を元気に！」する各種事業を実施。 ①「2024文化で滋賀を元気に！賞」 募集期間 7月12日～10月31日 表彰式 2月24日(月・休) びわ湖ホール 小ホール 大賞1点、各賞3点 ②文化経済サロン 7月31日(水) びわ湖ホール 研修室 10月10日(木) びわ湖ホール 研修室 ③第17回文化ビジネス塾 11月4日(月・休) 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場 ④滋賀アートプラットフォーム事業 【再掲】 びわ湖・アーティスト・みんぐる * (公財)びわ湖芸術文化財団と共催 ・「音楽と絵画でつづるおうみの民話vol.1」 会場:伊吹楽草の里文化センター ・「C:(シーキューブ) vol.2～現代音楽と未来への《関》」 会場:スティマー・ザール(守山市) ⑥第15総会・講演会 2月24日(月・休) びわ湖ホール 小ホール ⑦シンボルマークの利用促進 通年	会員状況 156名
合計 1事業			

Ⅱ 事業実績

2 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

(1) 自主事業

ア 令和6年度自主事業

令和6年度は、年間テーマを「夢と憧れ」として、びわ湖ホール独自の自主制作による創造活動を基礎にしながら、県民をはじめ多くの方々に国際的水準の舞台芸術を最高の鑑賞条件で提供するとともに、誰もが舞台芸術の楽しみを味わい繰り返し来場いただけることを目指し、オペラをはじめ、オーケストラ、室内楽、声楽、ダンス、演劇、古典芸能など幅広い多彩なジャンルで国内外の優れた公演を開催した。また、「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律（平成24年6月施行）」に謳われた劇場等の相互連携、地域における舞台芸術の振興、人材養成、学校教育との連携などに積極的に取り組んだ。

改修工事により大・中ホールで4か月、小ホールで1か月の休館があったものの、精力的に事業を展開し、64事業208公演を行った。

オペラでは、2023年6月に逝去された演出家 栗山昌良氏に演出いただいた、いずれも名演出と名高い3演目をプロデュースオペラやオペラへの招待シリーズで取り上げた。

プロデュースオペラは、2014年3月にびわ湖ホールで日本初の舞台上演となった栗山昌良演出の再演により、コルンゴルトの名作『死の都』を3月1日、2日の2日間にわたり大ホールで上演した。阪芸術監督の音楽づくり、京都市交響楽団の演奏に加え、高度な技術と体力を求められる主役パウルを務めた2人を声楽アンサンブルから選出できたことなど、各方面から高い評価を得た。

11月から12月にかけては、iichiko 総合文化センター、札幌コンサートホール Kitara、やまぎん県民ホールとの共同制作により、阪芸術監督指揮のもと沼尻竜典作曲『竹取物語』を、国内4か所で上演した。声楽アンサンブルの実力の高さと層の厚さを存分に発揮するとともに、地域の特色を生かした創造性を高める共同制作のあり方、コンサートホールでのオペラの可能性等を見出す意義深い公演となった。

また、「オペラへの招待」シリーズでは、2012年にびわ湖ホール、2013年に新国立劇場で上演し絶賛された栗山昌良演出の再演として、1月にクルト・ヴァイル作曲『三文オペラ』を4公演上演した。

音楽公演は、開館以来実施しているジルヴェスター・コンサートを阪芸術監督の指揮で開催したほか、最高峰の2つの弦楽四重奏団であるベルチャ弦楽四重奏団とエベヌス弦楽四重奏団の共演、セイジ・オザワ松本フェスティバルで大絶賛されたブラス・アンサンブル「サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル」、11年ぶりの登場となった世界最高のアカペラ声楽アンサンブル「タリス・スコラーズ」、2022年に「20世紀のピアノ作品」で佐治敬三賞を受賞した北村朋幹のシリーズ第2弾など、多彩な公演を行った。

また、「室内楽の招待シリーズ」では、ダネル弦楽四重奏団によるレクチャーコンサートやヘンシェル・クアルテットによるマスタークラス、守山市民ホールと連携したクアルテット・インテグラの連携公演など関連企画の充実も図った。

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、第79回定期公演でオペラや合唱指揮者として活躍する佐藤正浩を指揮に迎え、フランスの声楽曲に取り組んだ。第80回定期公演では、滋賀県と友好交流推進に関する協定を締結したオーストリアブルゲンラント州ゆかりのクリスティアン・コッホを招聘し、ウィーンにちなんだ曲を弾き振りで演奏した。

ダンスでは、13年ぶりの登場となった Noism Company Niigata により、令和7年度春の紫綬褒章を受章した近藤良平の演出振付作品を含むトリプルビル公演を上演し、ダンス経験や年齢等に関係なく楽しめる公演とすることができた。また、演劇では、二兎社による「こんばんは、父さん」を上演するとともに、古典芸能の野村万作・野村萬斎狂言公演では、「梟山伏」、野村

万作出演の「鐘の音」、子どもの狂言師がデビューする曲「靉猿」を上演し、年の差“約 90 歳”の芸を堪能いただいた。

この「野村万作・野村萬斎狂言公演」と「タリス・スコラーズ」では、文化庁の助成を得て、子ども無料招待にも取り組み、一流の舞台芸術に触れる機会の提供を図った。

阪芸術監督がプロデュースし、地域の賑わいの創出と経済の活性化に向け、地元企業や団体と連携して実施する「びわ湖の春 音楽祭」では、5 年ぶりに復活した中ホール公演やメインロビーでの無料公演を加え、計 26 公演（開会宣言含む）を実施し、一日中音楽を楽しみ、びわ湖ホールをより身近なホールとして親しんでいただく機会を提供した。

広く舞台芸術の普及を図るため、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる活動を展開した。

県や教育委員会と連携した「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！」（「ホールの子」事業）を 6 日間 12 公演開催した。声楽アンサンブルによる手話歌にも取り組み、初めて聾話学校からも参加があるなど、過去最高の 12,263 人の参加を得た。また、前年度に引き続き、大人も一緒に楽しむことができるよう「音楽会へ出かけよう！」の一般公演も行った。

さらに、「学校巡回公演」、「ふれあい音楽教室」、県内巡回オペラ『泣いた赤おに』を実施するなど、県内小中学校へのアウトリーチに組み込み、次代を担う青少年や子どもたちが舞台芸術に触れる機会を提供した。

阪芸術監督が講師を務め、オペラ指揮者やコレペティトゥアを対象としたオペラセミナー、日本人として初めてミラノ・スカラ座で『蝶々夫人』の主演を演じた林 康子を講師に迎えた声楽曲研修など、次世代の育成を図るとともに、その指導の様子を一般に公開した。

大学連携の取組では、大・中ホールが改修期間中の賑わいづくりの一環として、メインロビーを活用したパフォーマンスイベント「中秋の名月 メインロビー舞台芸術の夕べ」を開催し、連携協定を締結している成安造形大学、立命館大学の学生が、舞台装置、衣裳、映像等を考案、作成し、プロの実演家とのアートコラボレーションを行った。

より優れた音楽的才能（ピアニスト）を発掘し、びわ湖ホールから発信していくことを目的に、阪芸術監督の監修による「びわ湖ホールピアノコンクール」を創設して、第 1 回目となるコンクールを開催した。映像審査には、全国から 6 歳～60 歳の 222 人の参加があるなど、大きな反響を得た。本選参加者には、審査後に審査員と対話し、評価やアドバイスを聞く機会も設けた。

夏休みの子ども向け企画として、音楽や楽器に興味を持ってもらうことを目的に、「ピアノ解体ショー」を引き続き開催するとともに、メインロビーを活用した無料のコンサートとして、七夕ロビーコンサートをはじめ 8 公演を行うなど、広く舞台芸術の普及・振興に努めた。

なお、開催を予定していた「特別コンサート 上岡敏之 ピアノ・リサイタル」は、出演者の治療のため、公演を中止した。

イ 令和 6 年度受託事業

文化庁の「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」として近畿地方の小中学校 9 校において、声楽アンサンブルによるオペラ『泣いた赤おに』を上演し、その関連企画として事前にワークショップ「ふれあい音楽教室～泣いた赤おに～」を開催した。

令和6年度【自主事業】

びわ湖ホール

区 分		事 業 数 (内 訳)		公演数	入場者数
自主公演	大ホール	1 2 (13)	オペラ：2、オーケストラ：5、室内楽・声楽：4、音楽祭：1	1 7 (19)	19,710 (21,142)
	中ホール	5 (6)	オペラ：1、ダンス：1、演劇：1、古典芸能：1、音楽祭：1	1 2 (15)	5,232 (7,518)
	小ホール	1 2 (8)	室内楽・声楽：10、ワールドミュージック：1、音楽祭：1	2 6 (20)	7,191 (5,699)
	その他	1 (1)	室内楽・声楽：1	1 (1)	404 (434)
	計	3 0 (28)	オペラ：3、オーケストラ：5、室内楽・声楽：15、ワールドミュージック：1、ダンス：1、演劇：1、古典芸能：1、音楽祭：3	5 6 (55)	32,537 (34,793)
普及事業		2 3 (19)	音楽会へ出かけよう：1、学校巡回公演：1、県内巡回オペラ：1、ふれあい音楽教室：1、ホスピタルコンサート：1、オペラセミナー：1、声楽曲研修：1、大学連携：1、アンサンブルの楽しみ：1、ピアノコンクール：1、夏休み企画：1、オペラ講座：1、トークショー：1、室内楽への招待関連企画：2、ワークショップ：2、音楽祭ロビーコンサート：1、音楽祭関連公演：2、ロビーコンサート：1、その他：2	1 1 7 (98)	29,700 (21,305)
受託事業		1 (1)	舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）：1	1 8 (14)	4,730 (3,138)
共催等		1 0 (18)	共催：8、協力：2	1 7 (22)	8,321 (13,963)
合 計		6 4 (66)		2 0 8 (189)	75,288 (73,199)

※（ ）は前年度実績

※中止：1事業1公演（小ホール1事業1公演）

(ア) 大ホール

プロデュースオペラ『死の都』、共同制作オペラ『竹取物語』をはじめ、オーケストラ、室内楽・声楽公演など12事業17公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-L-1 「オープニング・コンサート」	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） ソプラノ：小林沙羅 カウンターテナー：藤木大地 管弦楽：京都市交響楽団 曲目： グルック：オペラ『オルフェオとエウリディーチェ』より序曲、“エウリディーチェを失って” ヘンデル：オペラ『セルセ』より“オンブラ・マイ・フ”、オペラ『リナルド』より“私を泣かせてください”、“あなたの面差しは優美に溢れ” レハール：オペレッタ『メリー・ウィドウ』メドレー、ヴィリアの歌 R. シュトラウス：万霊節、明日こそ、献呈 J. シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より”チャールダッシュ” <アンコール> J. シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より”シャンパンの歌”	1,127	オーケストラ
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-L-2 「滝川第二高等学校吹奏楽部」	出演：滝川第二高等学校吹奏楽部（マーチング） 曲目： Boléro、Spring Lady Bird、We Are Confidence Man、フライングゲット Aloha E Komo Mai、Cold-Hearted、SUPER TKⅡ BRO.、CAT'S サンチェスの子供達、ひまわりの約束、勝手にシンドバッド	796	吹奏楽・マーチング
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-L-1 「京都橘高等学校吹奏楽部」	出演：京都橘高等学校吹奏楽部（マーチング） 曲目： メンケン／岩井直溥：ディズニーメドレー フォスター／金山 徹：ウィンターゲームス ベル／郷間幹男：セレブレーション クルー／金山 徹：君の瞳に恋してる ホワイト／郷間幹男：セブテンパー フィンドン／金山 徹：ダンシングシスター ローレンス／ボコック：アップタウン・ファンク フランソワ／岩井直溥：マイウェイ プリマ／岩井直溥：シング・シング・シング	1,805	吹奏楽・マーチング 完売
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-L-2 「ファイナル・コンサート」	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） ヴァイオリン：ダリボル・カルヴァイ 管弦楽：京都市交響楽団 曲目： マーラー：交響曲 第5番より 第4楽章“アダージェット” ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調	1,419	オーケストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
6月1日 (土)	びわ湖ホール音楽会へ出 かけよう！＜一般公演＞	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 管弦楽：京都市交響楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 脚本・構成：中村敬一 曲目： ロッシーニ：歌劇『ウィリアム・テル』序曲より スイス軍 の行進 ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番 ヨハン・シュトラウス 2世&ヨーゼフ・シュトラウス：ピチ カート・ポルカ ビゼー：「アルルの女」第2組曲より ファランドール ロジャース：「サウンド・オブ・ミュージック」より ドレ ミの歌、エーデルワイス 村井邦彦：翼をください バデルト：「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー ＜アンコール＞ J.シュトラウス I 世：ラデツキー行進曲	1,042	オーケ ストラ
6月15日 (土)	びわ湖ホール声楽アンサ ンブル「美しい日本の 歌」	指揮：本山秀毅（びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮 者） 管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 曲目： ＜歌い継ぎたい日本の歌＞ 栄冠は君に輝く、カチューシャの唄、ゴンドラの唄、この 道、野に咲く花のように、みかんの花咲く丘、紅葉、かあさ んの歌、落葉松、翼をください ＜昭和・平成のヒット曲＞ 東京ブギウギ、太陽がくれた季節、赤いスイートピー、僕が 僕であるために、てんとう虫のサンバ、栄光の架橋、風が吹 いている、One more time, One more chance、おひさま～大 切なあなたへ、あの鐘を鳴らすのはあなた ＜アンコール＞ 琵琶湖周航の歌、あの素晴らしい愛をもう一度	824	声楽
6月30日 (日)	＜特別コンサート＞ タリス・スコラーズ	指揮：ピーター・フィリップス 合唱：タリス・スコラーズ 曲目： パレストリーナ：6声のミサ「主よ、私はあなたのうちに望 みを」から キリエ モラーレス：レジーナ・チェリ パレストリーナ：6声のミサ「お前はペテロ」から グロー リア フェスタ：あなたは何時にきいて カルパントラ：エレミアの哀歌 パレストリーナ：「教皇マルケルスのミサ」から「クレド」 アレグリ：ミゼレーレ・メイ・デウス パレストリーナ：ミサ「主よ 私は心を尽くしてあなたに感 謝し」から サンクトゥスとベネディクトゥス ジョスカン・デ・プレ：世の常を超えて パレストリーナ：ミサ・プレヴィスから アニュス・デイ ＜アンコール＞ パーセル：Hear my prayer, O Lord 子供舞台芸術体験支援事業（文化庁） 子ども鑑賞者8人、同伴者4人	1,361	声楽

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
11月23日 (土・祝)	びわ湖ホール・iichiko総合文化センター・札幌コンサートホールKitara・やまぎん県民ホール 共同制作	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 原演出：栗山昌良 演出：中村敬一 かぐや姫：砂川涼子** 翁：迎 肇聡* 媼：森 季子* 帝：西田昂平 石作皇子：有本康人 庫持皇子：大野光星 阿倍御主人：市川敏雅* 大伴御行：晴 雅彦** 石上麻呂足：平 欣史 大将：有ヶ谷友輝 月よりの使者：徳田あさひ 石上麻呂足の使者：山元柊二（大津児童合唱団） 職人：有ヶ谷友輝、奥本凱哉、古屋彰久*、五島真澄*、砂場拓也*、林 隆史* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー、**客演 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル、「竹取物語」合唱団 管弦楽：日本センチュリー交響楽団	1,057	オペラ
11月24日 (日)	<オペラへの招待> 沼尻竜典作曲 歌劇『竹取物語』 全5景 （日本語上演、日本語・英語字幕付）	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 原演出：栗山昌良 演出：中村敬一 かぐや姫：高田瑞希 翁：迎 肇聡* 媼：森 季子* 帝：西田昂平 石作皇子：有本康人 庫持皇子：大野光星 阿倍御主人：市川敏雅* 大伴御行：晴 雅彦** 石上麻呂足：平 欣史 大将：有ヶ谷友輝 月よりの使者：徳田あさひ 石上麻呂足の使者：山元柊二（大津児童合唱団） 職人：有ヶ谷友輝、奥本凱哉、古屋彰久*、五島真澄*、砂場拓也*、林 隆史* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー、**客演 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル、「竹取物語」合唱団 管弦楽：日本センチュリー交響楽団	978	オペラ
12月8日 (日)	<名曲コンサート> 華麗なるオーケストラの世界 vol.7 松川智哉指揮 日本センチュリー交響楽団	指揮：松川智哉 管弦楽：日本センチュリー交響楽団 曲目： バッハ（ウェーベルン編曲）：6声のリチェルカーレ「音楽の捧げもの」BWV1079より ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲 ベートーヴェン：交響曲 第6番 ヘ長調 op.68「田園」	819	オーケストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
12月31日 (火)	びわ湖ホールジルヴェスター・コンサート2024	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 司会：桂 米團治 管弦楽：大阪交響楽団 ピアノ：中川優芽花 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 合唱：ジルヴェスター合唱団(一般参加) ファンファーレ：ジルヴェスター・ファンファーレ隊(一般参加) 曲目： R. シュトラウス：ウィーン・フィルハーモニーのためのファンファーレ コルンゴルト：シュトラウスィアーナ グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 ＜ピアノアンコール＞ ショパン：前奏曲 第15番「雨だれ」 op.28-15 J. シュトラウスⅡ世：ワルツ「ウィーン気質」、オペレッタ『ウィーン気質』よりハイライト ツェド라우伯爵：山本康寛* ガブリエーレ：船越亜弥* フランツィスカ：高田瑞希 ギンデルバッハ：市川敏雅* ヨーゼフ：奥本凱哉 ペピ：山岸裕梨 J. シュトラウスⅡ世：トリッチ・トラッチ・ボルカ ＜アンコール＞ J. シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲 *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	1,292	オーケストラ
2月16日 (日)	＜名曲コンサート＞ サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル	出演：サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル トランペット：ガボール・タルコヴィ、ライナー・キューブルベック、高橋 敦、服部孝也 ホルン：ラデク・バボラーク、勝俣 泰、阿部 鷹 トロンボーン：ワルター・フォークルマイヤー、呉 信一 バス・トロンボーン：ヨハン・シュトレッカー チューバ：ピーター・リンク ティンパニ、パーカッション、ピアノ：竹島悟史 曲目： ヤナーチェク：「シンフォニエッタ」からファンファーレ サン＝サーンス：交響曲第3番「オルガン付き」より終楽章 ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ プロコフィエフ：バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より Ⅰ モンタギュー家とキャピュレット家、Ⅱ 別れの前のロメオとジュリエット、Ⅲ タイボルトの死 ピアソラ：「ブエノスアイレスのマリア」より Ⅰ わたしはマリア、Ⅱ 狂ったストリート・オルガンのバラード、Ⅲ ハバネラ、Ⅳ フーガと神秘 アルカディ・シルクローパー：フィガ ガーシュウィン：「ボーギーとベス」より Ⅰ イントロダクション、Ⅱ サマータイム、Ⅲ くたびれもうけ、Ⅳ ベス、お前は俺のものだ、Ⅴ そんなことはどうでもいいさ、Ⅵ 愛するボーギー、Ⅶ おはよう！、Ⅷ おお主よ、出発します。 ＜アンコール＞ J. ウィリアムズ：スター・ウォーズより 王座の間／エンド・タイトル J. ザヴィヌル：バードランド	1,467	室内楽

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
3月1日 (土)	<プロデュースオペラ> コルンゴルト 作曲 歌劇『死の都』 全3幕 (ドイツ語上演・日本語 字幕付)	指揮：阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督) 演出：栗山昌良 再演演出：岩田達宗 パウル：清水徹太郎* マリー／マリエッタ：森谷真理 フランク：黒田祐貴 ブリギッタ：八木寿子 ユリエッテ：船越亜弥* ルシエンヌ：森 季子* ガストンの声／ヴィクトリン：島影聖人* フリッツ：晴 雅彦 アルベルト伯爵：与儀 巧 *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 児童合唱：大津児童合唱団 管弦楽：京都市交響楽団	1,347	オペラ
3月2日 (日)		指揮：阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督) 演出：栗山昌良 再演演出：岩田達宗 パウル：山本康寛* マリー／マリエッタ：木下美穂子 フランク：池内 響 ブリギッタ：山下牧子 ユリエッテ：小川葉奈 ルシエンヌ：森 季子* ガストンの声／ヴィクトリン：島影聖人* フリッツ：秋本悠希 アルベルト伯爵：迎 肇聡* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 児童合唱：大津児童合唱団 管弦楽：京都市交響楽団	1,095	オペラ
3月9日 (日)		指揮：沼尻竜典 メゾソプラノ：重島清香 テノール：宮里直樹 管弦楽：京都市交響楽団 曲目： J.S. バッハ/斎藤秀雄編曲：シャコンヌ (パルティータ第2番 ニ短調 BWV1004) マーラー：大地の歌	1,300	オーケ ストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
3月20日 (木・祝)	子どものための管弦楽教室「オーケストラで万国博覧会！」	指揮：藤岡幸夫（関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者） テノール：山本康寛（びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー） 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団 司会：空井仁美 曲目： J. ヴィリアムズ：オリンピック・ファンファーレ J. シュトラウスⅡ世：ワルツ「美しく青きドナウ」 デ・クルティス：帰れソレントへ ドビュッシー／カブレ編曲：「子どもの領分」より“ゴリウォーグのケーキウォーク” ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より 第1楽章 ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 ピアソラ／竹下清志編曲：リベルタンゴ 宮城道雄／川上肇編曲：春の海 ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」より“キエフの大門” <アンコール> J. シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲	1,295	オーケストラ
3月30日 (日)	<室内楽への招待> <特別コンサート> ベルチャ弦楽四重奏団 & エベヌ弦楽四重奏団	出演： ベルチャ弦楽四重奏団 ヴァイオリン：コリーナ・ベルチャ、カン・スヨン ヴィオラ：クシシュトフ・ホジェルスキー チェロ：アントワーン・レデルラン エベヌ弦楽四重奏団 ヴァイオリン：ピエール・コロンベ、ガブリエル・ル・マガデュール ヴィオラ：マリー・シレム チェロ：岡本侑也 曲目： メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 変ホ長調 op.20 エネスコ：弦楽八重奏曲 ハ長調 op.7 <アンコール> フォーレ（ラファエル・メルラン編）：「レクイエム」より <In paradisum>	686	室内楽
合 計 12事業 17公演			19,710	

(イ) 中ホール

オペラへの招待『三文オペラ』をはじめ、演劇や古典芸能など5事業12公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-M-1 「0歳児からのコンサート①」	出演：京都フィルハーモニー室内合奏団（管弦楽） 山岸裕梨（司会、ソプラノ／びわ湖ホール声楽アンサンブル） 曲目： アンダーソン：舞踏会の美女 ＜楽器紹介＞きらきら星とメリーさんの羊 モーツァルト：春への憧れ、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章 チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より中国の踊り、トレパック、ケーキを作ろう（京フィルバージョン） アンダーソン：マクドナルドじいさんは農場を持っていた 映画「アナと雪の女王」より Let it go ＜アンコール＞ J. シュトラウスⅡ世：ポルカ「観光列車」	428	オーケストラ
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-M-2 「0歳児からのコンサート②」	出演：京都フィルハーモニー室内合奏団（管弦楽） 高田瑞希（司会、ソプラノ／びわ湖ホール声楽アンサンブル） 曲目： アンダーソン：フィドル・ファドル ＜楽器紹介＞きらきら星とメリーさんの羊 フリース：モーツァルトの子守歌 L. モーツァルト：「おもちゃの交響曲」より第1楽章 チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より中国の踊り、トレパック ケーキを作ろう（京フィルバージョン） アンダーソン：マクドナルドじいさんは農場を持っていた 映画「アナと雪の女王」より Let it go ＜アンコール＞ J. シュトラウスⅡ世：ポルカ「観光列車」	438	オーケストラ
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-M-1 「ギター・クンチャナ＜バリ・ガムラン＞」	演奏：ギター・クンチャナ 小林江美、岡崎宏省、小西潤子、山海一剛 須谷 朗、高橋知子、野田圭祐、野田美久理、松村涼子、水沼優子、忽那亜弥 舞踏：大眉鉄平、村川和也、村瀬妙子、阿部倫子、プспа・クンチャナ、派田佳子、牧口智子、圓尾佳子、本山 睦 曲目： ＜オープニング＞ あわてうさぎ2024 ＜聖なる森の物語＞ 1. 銀の雨 バロンに仕える女官たちの舞踊 Ujan di hutan 2. 聖なる獅子 バロンの舞踊 Tari Barong 3. チェンドラワシ 極楽鳥の求愛 Tari Cendrawasih	340	ジャズ・ワールドミュージック

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-M-2 「びわ湖ホール声楽アン サンブル・ソロ登録メン バー」	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー (溝越美詩、山田知加、益田早織、森 季子、清水徹太郎、 谷口耕平、五島真澄、林 隆史) 植松さやか (ピアノ) 曲目： 木下牧子：春に、夢みたものは…、海と涙と私と 平田あゆみ：鳩とかもめ 信長貴富：春、夜明けから日暮れまで ラター：永遠の花 村松崇継：いのちの歌	379	声楽
12月7日 (土)	野村万作・野村萬斎狂言 公演	13時～ 解説：野村萬斎 《梟山伏》 山伏：野村裕基 兄：深田博治 弟：飯田 豪 後見：高野和憲 《鐘の音》 太郎冠者：野村万作 主：石田幸雄 後見：月崎晴夫 地謡：飯田 豪、中村修一、野村裕基 《靱猿》 大名：野村萬斎 太郎冠者：高野和憲 猿曳：内藤 連 子猿：内藤 響 後見：中村修一 子供舞台芸術体験支援事業（文化庁） 子ども鑑賞者30人、同伴者24人	634	古典芸 能
		17時～ 解説：野村萬斎 《梟山伏》 山伏：野村裕基 兄：深田博治 弟：飯田 豪 後見：高野和憲 《鐘の音》 太郎冠者：野村万作 主：石田幸雄 後見：月崎晴夫 地謡：飯田 豪、内藤 連、野村裕基 《靱猿》 大名：野村萬斎 太郎冠者：高野和憲 猿曳：中村修一 子猿：中村慶一 後見：内藤 連 子供舞台芸術体験支援事業（文化庁） 子ども鑑賞者5人、同伴者4人	465	古典芸 能

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
1月11日 (土)	二兎社公演48 「こんばんは、父さん」	作・演出：永井 愛 出演：風間杜夫、萩原聖人、豎山隼太	635	演劇
1月24日 (金)	<オペラへの招待> クルト・ヴァイル 作曲 『三文オペラ』 全3幕 (日本語上演、日本語字幕付)	指揮：園田隆一郎 演出：栗山昌良 再演演出：奥野浩子 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル メッキー・メッサー：市川敏雅* ピーチャム：西田昂平 ピーチャム夫人：山内由香 ポリー・ピーチャム：高田瑞希 ブラウン：有ヶ谷友輝 ルーシー：小林由佳 ジェニー：岩石智華子 スミス：林 隆史* 大道歌手／キンボール牧師：大野光星 フィルチ：有本康人 泥棒ウォールター／警官：島影聖人* イーデ／警官：五島真澄* ロバート／乞食：谷口耕平* マシアス：奥本凱哉 ジェイコブ：古屋彰久* ドリー：藤村江李奈* ベティー：白根亜紀* 年寄りの娼婦：栗原未和* フィクセン：溝越美詩* モリー：上木愛李* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	334	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
1月25日 (土)	＜オペラへの招待＞ クルト・ヴァイル 作曲 『三文オペラ』 全3幕 (日本語上演、日本語字幕付)	指揮：園田隆一郎 演出：栗山昌良 再演演出：奥野浩子 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル メッキー・メッサー： 福西 仁 ピーチャム： 平 欣史 ピーチャム夫人： 森 季子* ポリー・ピーチャム： 山岸裕梨 ブラウン： 砂場拓也* ルーシー： 徳田あさひ ジェニー： 佐々木真衣 スミス： 林 隆史* 大道歌手／キンボール牧師： 大野光星 フィルチ： 有本康人 泥棒ウォールター／警官： 島影聖人* イーデ／警官： 五島真澄* ロバート／乞食： 谷口耕平* マシアス： 奥本凱哉 ジェイコブ： 古屋彰久* ドリー： 藤村江李奈* ベティー： 白根亜紀* 年寄りの娼婦： 栗原未和* フィクセン： 溝越美詩* モリー： 上木愛李* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	428	オペラ
1月26日 (日)	＜オペラへの招待＞ クルト・ヴァイル 作曲 『三文オペラ』 全3幕 (日本語上演、日本語字幕付)	指揮：園田隆一郎 演出：栗山昌良 再演演出：奥野浩子 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル メッキー・メッサー： 市川敏雅* ピーチャム： 西田昂平 ピーチャム夫人： 山内由香 ポリー・ピーチャム： 高田瑞希 ブラウン： 有ヶ谷友輝 ルーシー： 小林由佳 ジェニー： 岩石智華子 スミス： 林 隆史* 大道歌手／キンボール牧師： 大野光星 フィルチ： 有本康人 泥棒ウォールター／警官： 島影聖人* イーデ／警官： 五島真澄* ロバート／乞食： 谷口耕平* マシアス： 奥本凱哉 ジェイコブ： 古屋彰久* ドリー： 藤村江李奈* ベティー： 白根亜紀* 年寄りの娼婦： 栗原未和* フィクセン： 溝越美詩* モリー： 上木愛李* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	405	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
1月27日 (月)	＜オペラへの招待＞ クルト・ヴァイル 作曲 『三文オペラ』 全3幕 (日本語上演、日本語字幕付)	指揮：園田隆一郎 演出：栗山昌良 再演演出：奥野浩子 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル メッキー・メッサー： 福西 仁 ピーチャム： 平 欣史 ピーチャム夫人： 森 季子* ポリー・ピーチャム： 山岸裕梨 ブラウン： 砂場拓也* ルーシー： 徳田あさひ ジェニー： 佐々木真衣 スミス： 林 隆史* 大道歌手／キンボール牧師： 大野光星 フィルチ： 有本康人 泥棒ウォールター／警官： 島影聖人* イーデ／警官： 五島真澄* ロバート／乞食： 谷口耕平* マシアス： 奥本凱哉 ジェイコブ： 古屋彰久* ドリー： 藤村江李奈* ベティー： 白根亜紀* 年寄りの娼婦： 栗原未和* フィクセン： 溝越美詩* モリー： 上木愛李* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	375	オペラ
2月1日 (土)	Noism0 / Noism1「円環」 金森穰 近藤良平 Triple Bill	＜Noism0「Suspended Garden－宙吊りの庭」＞ 演出振付：金森 穰 音楽：Tôn Thất An (トッ・タツ・アン) 出演： Noism0：井関佐和子、山田勇気 ゲスト：宮河愛一郎、中川 賢 ＜Noism1「にんげんしかく」＞ 演出振付：近藤良平 音楽：内橋和久 (Singing Daxophone) 出演：Noism1 ＜Noism0+Noism1「過ぎゆく時の中で」＞ 演出振付：金森 穰 音楽：John Adams (The Chairman Dances) 出演：Noism0、Noism1	371	ダンス
合 計 5事業 12公演			5,232	

(ウ) 小ホール

室内楽・声楽やワールドミュージックなど12事業26公演を行った。

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-S-1 「遠藤千晶(箏)、山本修也(十七弦)」	出演：遠藤千晶(箏)、山本修也(十七弦)、若林かをり(フルート) 曲目： 藤井凡大：箏独奏による主題と六つの変奏「さくら」 八橋検校：六段の調 宮城道雄：春の海(フルート：若林かをり)、ロンドンの夜の雨、瀬音(十七弦：山本修也)、手事より第1楽章	174	室内楽
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-S-2 「ダリボル・カルヴァイ(ヴァイオリン)、山中惇史(ピアノ)」	出演：ダリボル・カルヴァイ(ヴァイオリン)、山中惇史(ピアノ) 曲目： ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調「春」 サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ ラヴェル：ツイガース	319	室内楽 完売
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-S-3 「びわ湖ホール声楽アンサンブル」	出演：園田隆一郎(指揮)、森脇 涼(ピアノ) びわ湖ホール声楽アンサンブル 曲目： プッチーニ：『つばめ』より“あなたの爽やかな笑顔に乾杯しよう” オフエンバック：『ホフマン物語』より“美しい夜、おお愛の夜よ”(ホフマンの舟歌) グノー：『ファウスト』より“軽やかな風が舞うように～マルグリートはここを通るはずだ!” ヴェルディ：『十字軍のロンバルディア人』より“エルサレム!エルサレム!”、『ナブッコ』より“行け、わが想いよ、黄金の翼に乗って” ロッシーニ：『エジプトのモゼ』より“星の煌めくあなたの玉座から”、『ギヨーム・テル(ウィリアム・テル)』より“ここで全てが変わり成長する～自由よ、天から来たれ!”	278	声楽
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 27-S-4 「黒田祐貴(バリトン)、山中惇史(ピアノ)」	出演：黒田祐貴(バリトン)、山中惇史(ピアノ) 曲目： ブラームス：「5つの歌曲」より 憧れ ヴォルフ：「メーリケ歌曲集」より ペレグリーナⅠ、Ⅱ R.シュトラウス：「はすの花びらよりの6つの歌」より“あなたの黒髪を私の頭上に”、「4つの歌曲」より 熱烈な愛 シューマン：「詩人の恋」より第13曲“僕は夢の中で泣いていた”、「12の詩」より“森への憧憬” ワーグナー：『タンホイザー』より“おお 我が優しき夕星よ(夕星の歌)” コルンゴルト：「質朴な歌」より“セレナーデ”、『死の都』より“我が憧れ 我が幻想(ピエロの歌)” <アンコール> 山中惇史：おんがく	194	声楽

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-S-1 「レオンコロ弦楽四重奏団」	出演：レオンコロ弦楽四重奏団 ヴァイオリン：ヨナタン・昌貴・シュヴァルツ、アメリー・コジマ・ヴァルナー ヴィオラ：近衛麻由 チェロ：ルカス・実・シュヴァルツ 曲目： ハイドン：弦楽四重奏曲 第39番 ハ長調 「鳥」 ヤナーチェク：弦楽四重奏曲 第1番「クロイツェル・ソナタ」 <アンコール> シュルホフ：弦楽四重奏のための5つの小品 より第1曲	320	室内楽
				完売
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-S-2 「石田泰尚（ヴァイオリン）、岡本知也（ピアノ）」	出演：石田泰尚（ヴァイオリン）、岡本知也（ピアノ） 曲目： テレマン：無伴奏ヴァイオリンのための12の幻想曲より 第10番ニ長調 TWV40:23、第11番ヘ長調 TWV40:24、第12番イ短調 TWV40:25 ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女、ゴリウオーグのケーキ ウォーク スメタナ：わが故郷より ヘス：映画「ラヴェンダーの咲く庭で」よりテーマ ヴァイオリンと管弦楽のためのファンタジー <アンコール> ミシェル・ルグラン：シェルブールの雨傘	319	室内楽
				完売
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-S-3 「藤木大地（カウンターテナー）、園田隆一郎（ピアノ）」	出演：藤木大地（カウンターテナー）、園田隆一郎（ピアノ） 曲目： 信長貴富：夢見草 シューベルト：夜と夢 ヴォーン・ウィリアムズ：夢の中で フォーレ：夢のあとに トスティ：夢、『レ・ミゼラブル』より “夢やぶれて” 木下牧子：夢みたものは・・・ <アンコール> ミッチ・リー：ミュージカル『ラ・マンチャの男』より “見果てぬ夢” アメイジング・グレイス	319	声楽
				完売
4月28日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 28-S-4 「川崎翔子（ピアノ）」	出演：川崎翔子（ピアノ） 曲目： ドビュッシー：喜びの島、「12の練習曲」より 第1番 5本の指のための（チェルニー氏に倣って）、第11番 組み合わせられたアルペッジョのための ショパン：「12の練習曲」 op.25 より 第1番「エオリアンハープ」変イ長調、第2番 ヘ短調、幻想曲 ヘ短調 op.49 リゲティ：ピアノのための練習曲より 第10番「魔法使いの弟子」	319	室内楽
				完売

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
6月2日 (日)	ティボー・ガルシア ギター・リサイタル	出演：ティボー・ガルシア（ギター） 曲目： バリオス：マズルカ・アパッショナータ マシーシ、郷愁のショール、ワルツ第3番、ワルツ第4番、蜜蜂、大聖堂 第1楽章 前奏曲(郷愁)、第2楽章 宗教的アンダンテ、第3楽章 荘重なアレグロ ジュリアーニ：大序曲 Op.61 セルジオ・アサド：別れ～日本映画「夏の庭」より レオ・ブローウェル：黒いデカメロン I 戦士のハーブ、II こだまの谷を逃げていく恋人たち、III 恋する乙女のバラード パガニーニ：ロマンス ～ グランド・ソナタ イ長調 パガニーニ(ジョン・ウィリアムス編曲)：カプリス第24番<アンコール> ロドリゲス：ラ・クンパルシータ マラン・マレー：人間の声	319	室内楽 完売
6月16日 (日)	<室内楽への招待> ダネル弦楽四重奏団	出演：ダネル弦楽四重奏団 ヴァイオリン：マルク・ダネル、ジル・ミレ ヴィオラ：ヴラッド・ボグダナス チェロ：ヨヴァン・マルコヴィッチ 曲目： プロコフィエフ：弦楽四重奏曲 第1番 ロ短調 op.50 シューベルト：弦楽四重奏曲 第13番 イ短調 D804「ロザムンデ」 シューベルト：弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調 D703「四重奏断章」 プロコフィエフ：弦楽四重奏曲 第2番 ヘ長調 op.92 <アンコール> ショスタコーヴィチ：「弦楽四重奏のための2つの小品」より 第1曲 エレジー チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第3番 変ホ短調op.30 第2楽章	273	室内楽
7月27日 (土)	びわ湖ホール四大テノール 2Days! ～1日でも美味しい、2日だともっと美味しい～	出演：びわ湖ホール四大テノール（清水徹太郎、竹内直紀、古屋彰久、山本康寛） 植松さやか（ピアノ） 曲目： <<第1部>> 吉田千秋：琵琶湖周航の歌 映画『ニュー・シネマパラダイス』より 愛のテーマ 映画『ティファニーで朝食を』より ムーン・リバー 映画『ゴッド・ファーザー』より 愛のテーマ 映画『ロミオとジュリエット』より 愛のテーマ G. プッチーニ：オペラ『トスカ』より 妙なる調和 G. ロッシーニ：オペラ『アルジェのイタリヤ女』より 美しい人に恋焦がれ R. レオンカヴァッロ：オペラ『道化師』より 衣裳をつける G. ドニゼッティ：オペラ『愛の妙薬』より なんてかわいい人だ F. ルッジ：オペラ『二人の靴屋』より 毒だ！死ぬ～！ <<第2部>> テノールdeコント「びわ湖ホール魔法音楽学校～入学編」 アニメ『勇気爆発バーンブレイバーン』より ババーンと推参！バーンブレイバーン オペラ『トウランドット』より 誰も寝てはならぬ 静かな湖畔 We will Rock you～You are the champion La Danza ～踊り～ アイドル 植松さやか：オペラ『しのぶときく』より （ピアノソロ） カンツォーネメドレー！ マンマ～恋する兵士～フニクリ・フニクラ／ヴォラーレ <アンコール> さだまさし：眉山 宮川彬良：マツケンサンバII カプア：オー・ソレ・ミオ	319	声楽 完売

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
7月28日 (日)	びわ湖ホール四大テノール 2Days! ～1日でも美味しい、2日 だともっと美味しい～	出演：びわ湖ホール四大テノール（清水徹太郎、竹内直紀、 古屋彰久、山本康寛） 植松さやか（ピアノ） 曲目： ≪第1部≫ 吉田千秋：琵琶湖周航の歌、映画『奥様 お手をどうぞ』より 奥様 お手をどうぞ、映画『タイタニック』より 私の心 は生き続ける、映画『慕情』より 慕情のテーマ、映画 『ゴースト／ニューヨークの幻』より アンチェインド・メ ロディ G. ヴェルディ：オペラ『椿姫』より 燃える心を R. レオンカヴァッロ：オペラ『道化師』より 衣裳をつけろ G. ロッシーニ：オペラ『チェネレントラ』より そう誓って 彼女を見つけ出す G. ビゼー：オペラ『カルメン』より 花の歌 G. ロッシーニ：オペラ『オテッロ』より さあ来い！その侮 辱は貴様の血で償って貰うぞ F. ルッジ：オペラ『二人の靴屋』より 毒だ！死ぬ～！ ≪第2部≫ テノールdeコント「びわ湖ホール魔法音楽学校～卒業編」 アニメ『勇気爆発バーンブレイバーン』より ババーンと推参！バーンブレイバーン テノール大アリアメドレー：女心の唄～春風よ、なぜ我 を目覚ますのか～冷たき手を～ああ、今日は何と素晴ら しき日～ 仰げば尊し G. ヴェルディ：オペラ『トロヴァトーレ』より 見よ！恐ろしい炎を E. フンパーディンク：オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 より 魔女のアリア、フィナーレ 植松さやか：オペラ『しのぶとさく』より （ピアノソロ） カンツォーネメドレー！：カタリ・カタリ～マンマ～フニク リ・フニクラ/ヴォラーレ <アンコール> さだまさし：眉山 宮川彬良：マツケンサンバⅡ YOASOBI：アイドル カプア：オー・ソレ・ミオ	320	声楽
				完売
9月7日 (土)	イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル	出演：イリーナ・メジューエワ（ピアノ） 曲目： シューベルト：2つのスケルツォ D593 シェーンベルク：6つのピアノ小品 op. 19 シューベルト：ピアノ・ソナタ（第14番）イ短調 D784 シェーンベルク：3つのピアノ曲 op. 11 ブラームス：6つのピアノ曲 op. 118 <アンコール> ブラームス：間奏曲op. 116-6 シェーンベルク：6つのピアノ小品op. 19 より 第3曲 シューベルト：2つのドイツ舞曲 D841 シューベルト：ワルツ「アルバムの変り」 D844	307	室内楽
9月22日 (日・祝)	<びわ湖の午後65> 上野通明 無伴奏チェ ロ・リサイタル	出演：上野通明（チェロ） 曲目： J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第3番 ハ長調 BWV1009 J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番 ニ短調 BWV1008 J. S. バッハ：無伴奏フルートのためのパルティータ BWV1013 （チェロ版、ニ短調） J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第4番 変ホ長調 BWV1010 <アンコール> J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007 より 1. 前奏曲 5. メヌエット 6. ジーク	319	室内楽
				完売

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
9月26日 (木)	<特別コンサート> 上岡敏之 ピアノ・リサイタル 公演中止	【公演中止】 出演者治療のため 出演：上岡敏之（ピアノ）	—	室内楽
9月29日 (日)	<室内楽への招待> ヘンシェル・クアルテット	出演：ヘンシェル・クアルテット ヴァイオリン：クリストフ・ヘンシェル、ダニエル・ベル ヴィオラ：モニカ・ヘンシェル チェロ：マティアス・バイヤー＝カルツホイ 曲目： モーツァルト：弦楽四重奏曲 第22番 変ロ長調 K.589「プロイセン王第2番」 メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第3番 ニ長調 op.44-1 ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第8番 ホ短調 op.59-2「ラズモフスキー第2番」 <アンコール> ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第13番より 第5楽章「カヴァティーナ」	254	室内楽
10月5日 (土)	スタインウェイ “ピノ” シリーズvol.10「日本語 とうた」 原点回帰 ～AI では成し得ないもの～	出演：河原忠之（ピアノ・お話） びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー（清水徹太郎、竹内直紀、山本康寛） 曲目： 山田耕筰：この道、箱根八里は、松島音頭（1,2,5番） 團 伊玖磨：旅上、舟唄、紫陽花 中田喜直：歌をください、バナナのうた、さくら横ちょう 武満 徹：小さな空 <<迷曲日本歌曲>> 萩 京子：うんこ 伊藤康英：あんこまパン 大中 恩：サッチャんの家 伊藤康英：シラミ騒動 木下牧子：さびしいカシの木、鷗、夢みたものは…… <アンコール> 服部 正：大掃除 さだまさし：（植松さやか 編曲）：眉山 山田耕筰：赤とんぼ	264	声楽
10月12日 (土)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 第79回定期公演 「4人の作曲家たち ～ フォーレ、ドビュッ シー、ラヴェル、プー ランク～」	出演：佐藤正浩（指揮・ピアノ）、下村 景（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： フォーレ：ラシーヌの雅歌 op.11、月明かり op.46-2、ヴェネツィアの5つの歌 op.58より 1. マンドリン、夢のあと op.7-1、マドリガル op.35 ドビュッシー：星の夜 L.4、美しきタベ L.6、マンドリン L.29、3つのメロディより 1. 海は伽藍よりも L.81-1、シャルル・ドルレアン の 3つの詩 L.92（1. 神よ！眺めるのはよいものだ、2. 太鼓の音を聞くととき、3. 冬はただの厄介者） ラヴェル：3つの歌 M.69（1. ニコレット、2. 楽園の美しい三羽の鳥、3. ロンド）、ヴォカリーズ ― ハバネラ形式のエチュード M.51、5つのギリシャ民謡 M.A.9 より 1 花嫁の歌、ドゥルシネア姫に想いを寄せるドン・キホーテ M.84bより 1. ロマネスクな歌、夢 M.79 プーランク：7つの歌 FP81より（5. 美とそれに似たもの、6. マリー）、フランスの歌 FP130 より 5. 王様の小さなお姫様、偽りの婚約 FP101 より 5. ヴァイオリン、月並み FP107より（4. バリへの旅、2. ホテル）、愛の小径 FP106、平和への祈り FP95 <アンコール> フォーレ：ラシーヌの雅歌 op.11	273	声楽

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
10月13日 (日)	<大人の楽しみ方36> ファド	出演：カルミーニョ（ヴォーカル）、アンドレ・ディアス（ポルトガル・ギター）、フラヴィオ・セザール・カルドーソ（ギター）、ティアゴ・マイア（アコースティック・ベース） 曲目： 4 番目（ファドのページ）、花のように（ファドの花） 寂しいビーチ、アルカンタラのマーチ 1 9 6 9 もしもあなたが来るならば（ファド サンタ・ルチア） 少年と都会、立葵（タチアオイ）、ボートで海へ サビア、私はあなたのもの、滞在、隣に座って、ファドの愛 不安定な石、ムーラリアのバイア（女性） <アンコール> 川の流れるように 悲しみよさようなら 私の羽	311	ジャズ・ワールド ミュージック 完売
10月20日 (日)	<びわ湖の午後66> アンドレアス・シュタイアー メディテーション〜チェンバロによる瞑想	出演：アンドレアス・シュタイアー（チェンバロ） 曲目： フィッシャー：「音楽のアリアドネ」より前奏曲とフーガホ長調 フックス：「パルナス山への階段」より フーガ フィッシャー：「音楽のアリアドネ」より前奏曲とフーガ嬰ハ短調 クーブラン：パヴァーヌ 嬰ハ短調 フィッシャー：「音楽のアリアドネ」より前奏曲とフーガニ長調 フローベルガー：リチエルカール第4 番 フィッシャー：「音楽のアリアドネ」より前奏曲とフーガイ長調 フローベルガー：来たるべき自らの死についての瞑想、ファンタジア 第2 番 A. シュタイアー：アंकレンゲ 〜チェンバロのための6つの小品 I. テンポ・フレッシェービレ、II. ラルゴ、III. コン・フォルツァ、IV. ウン・ボコ・ピウ・レント・デル・プレリューディオ（前奏曲とフーガBWV878への様々な接近）、V. センプレ レガーティッシモ、VI. エジタンド J. S. バッハ：「平均律クラヴィーア曲集 第2巻」より 前奏曲とフーガ ホ長調 BWV 878	194	室内楽
11月16日 (土)	<古楽への招待> 秋のバロック音楽博覧会	出演：柴田俊幸（フラウト・トラヴェルソ）、中野振一郎（チェンバロ） 曲目： ヘンデル：フルートソナタ ニ長調 HWV378 オトテール：組曲 第3番 ト長調 マラン・マレ（ハンス＝ペーター・シュミッツ編曲）：無伴奏フルートのため「スペインのフォリア」より抜粋 ベンダ：フルートソナタ ホ短調 L3.57 ファン・エイク：『笛の楽園（1646）』より「涙のパヴァーヌ」 コレッリ：ヴァイオリンソナタ ハ長調 op.5-3（1754年フルート編曲版） ブラヴェ：フルートソナタ ト短調「ルマーニュ」 J. S. バッハ：フルートソナタ イ長調 BWV1032 《追加演奏曲》 ガルツピ：アンダンテ ハ長調 <アンコール> J. C. バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ 第1番 第2楽章	268	室内楽

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
12月1日 (日)	<気軽にクラシック39> 晩秋への想い メゾソプラ ノ 八木寿子	出演：八木寿子（メゾソプラノ）、越知晴子（ピアノ） 曲目： モーツァルト：歌劇『皇帝ティートの慈悲』K.621より 行きます、だが愛するお人よ、ルイーゼが不実な恋人の手紙を焼いたとき K.520、ラウラに寄せる夕べの想い K.523 ブラームス：乙女の歌 op.107-5、空気はなまぬるく、そよともせず op.57-8、日曜日 op.47-3、郷愁 op.63-8 アーン：クロリスに、ブドウ摘みの三日間、愛されるひと マスネ：歌劇『ウェルテル』より 手紙の歌 <アンコール> シューベルト：音楽に寄せて	247	声楽
1月4日 (土)	<室内楽への招待> クアルテット・インテグ ラ	出演：クアルテット・インテグラ ヴァイオリン：三澤響果、菊野凜太郎 ヴィオラ：山本一輝 チェロ：パク・イェウン 曲目： ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第3番 ニ長調 op.18-3 三善 晃：弦楽四重奏曲 第2番 ブラームス：弦楽四重奏曲 第3番 変ロ長調 op.67 <アンコール> ハイドン：弦楽四重奏曲 ニ短調 op.76-2「五度」より第4楽章	185	室内楽
2月8日 (土)	<大人の楽しみ方37> LEO（箏）	出演：LEO（箏）、林 正樹（ピアノ） 曲目： 宮城道雄：手事 今野玲央：松風 さくらさくら（日本古謡） 山田耕作：赤とんぼ こきりこ節（富山県民謡） 坂本龍一：1919 林 正樹：ソたち（50音シリーズより） 今野玲央：空へ 林 正樹：Bluegray Road 林 正樹：teal 今野玲央：Deep Blue ティグラン・ハマシアン：Vardavar <アンコール> R.ロジャース：「サウンド・オブ・ミュージック」より 私のお気に入り	319	ジャズ・ワールド ミュージック 完売
2月11日 (火・祝)	<気軽にクラシック40> オペラティックハーブ 松 村衣里 ～バックメッサーハーブ とフルートと～	出演：松村衣里（ハーブ、バックメッサーハーブ）、梶原一 絃（フルート） 曲目： ドニゼッティ（ヴェルツラー編）：オペラ『ランメルモールのルチア』パラフリーズ ルニエ：伝説～ルコント・ド・リールの「妖精」を読んで レスピーギ（グランジャンー編）：リュートの為の古風な舞 曲とアリア 第3組曲より「シチリアーナ」 藤倉 大：酔拳 バックメッサーハーブのための（委嘱作品 世界初演） マスネ：タイスの瞑想曲 ビゼー：「アルルの女」より「メヌエット」 ボルヌ：カルメン幻想曲 <アンコール> マスカーニ：カヴァレリア・ルスティカーナより「間奏 曲」	321	室内楽 完売

実 施 日	事 業 名	事業概要	入場者数 (人)	分野
2月15日 (土)	北村朋幹 20世紀のピアノ作品 vol.2 ～1950年以降のヨーロッパ	出演：北村朋幹（ピアノ） 曲目： ラッヘンマン：こどもの遊び(1980) 1. 小さなハンスちゃん、2. 氷のような月明かりに照らされた雲、3. アキコ、4. 偽の中国人(少し酩酊)、5. 濾過ブランコ、6. 鐘楼、7. 影のダンス ベリオ：セクエンツァⅣ(1965) シュトックハウゼン：ピアノ曲Ⅸ(1954/61) ラッヘンマン：グエロ(1969) ブーレーズ：ピアノ・ソナタ第3番 フォルマン3 星座-鏡(1957) クセナキス：エヴリアリ(1973) <アンコール> クルターグ・ジェルジュ：「遊び(JÁTEKOK)」第6巻より 白昼…夢…沈める寺、第7巻より フェレンツ・ベレーニ 70歳へのオマージュ ミケス・ケレマン曰く：、第6巻より 告別(ヤナーチェクの流儀で)	183	室内楽
3月22日 (土)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 第80回定期公演 「笑いと涙」ウィーン・ロマンス ～フランツ・シューベルト&ヨハン・シュトラウスⅡ世～	出演：クリスティアン・コッホ（指揮・ピアノ）、岡本佐紀子（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（合唱・独唱） 曲目： シューベルト：ミサ曲 第6番 変ホ長調 D950 シュトラウスⅡ世：『こうもり』より “私はお客を招くのが好き”、春の声、『ヴェネツィアの一夜』より “ゴンドラの歌”、『こうもり』より “故郷の歌をきけば”、“晚餐会にいらっしゃい” “別れの三重唱”、『ジプシー男爵』より “誰がわたしたちを結婚させたかって?”、“『こうもり』より “侯爵様、あなたのようなお方が”、『ジプシー男爵』より “はい、これはすべて名誉なこと”、“『こうもり』より “みな兄弟姉妹となりました” <アンコール> シュトラウスⅡ世：美しく青きドナウ	273	声楽
合 計 12事業 26公演			7,191	

(エ) その他

びわ湖ホール声楽アンサンブル東京公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数 (人)	分野
10月14日 (月・祝)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 東京公演vol.15 「4人の作曲家たち ～ フォーレ、ドビュッ シー、ラヴェル、プーラ ンク～」	出演： 佐藤正浩（指揮・ピアノ）、下村 景（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： フォーレ： ラシーヌの雅歌 op.11、月明かり op.46-2、ヴェネツィアの 5つの歌 op.58より 1. マンドリン、夢のあと op.7-1、マド リガル op.35 ドビュッシー： 星の夜 L.4、美しき夕べ L.6、マンドリン L.29、3つのメ ロディより 1. 海は伽藍よりも L.81-1、シャルル・ドルレア ンの3つの詩 L.92（1. 神よ！眺めるのはよいものだ、2. 太鼓 の音を聞くととき、3. 冬はただの厄介者） ラヴェル： 3つの歌 M.69（1. ニコレット、2. 楽園の美しい三羽の鳥、3. ロンド）、ヴォカリーズ — ハバネラ形式のエチュード M.51、5つのギリシャ民謡 M.A.9 より 1. 花嫁の歌、ドゥル シネア姫に想いを寄せるドン・キホーテ M.84b より、1. ロ マネスクな歌、夢 M.79 プーランク： 7つの歌 FP81より（5. 美とそれに似たもの、6. マリー）、フ ランスの歌 FP130 より 5. 王様の小さなお姫様、偽りの婚約 FP101より 5. ヴァイオリン、月並み FP107より（4. パリへの 旅、2. ホテル）、愛の小径 FP106、平和への祈り FP95 <アンコール> フォーレ：ラシーヌの雅歌 op.11	404	声楽
合 計 1事業 1公演			404	

(オ) 普及事業

「びわ湖ホール音楽会へ出かけよう!」、「県内巡回オペラ」、「阪哲朗オペラセミナー」および「ロビーコンサート」など23事業117公演を行った。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
4月13日 (土)	びわ湖ホール声楽アンサンブル “春”をおくるコンサート	さざなみホール	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 溝越美詩、山田知加、益田早織、森 季子 清水徹太郎、谷口耕平、五島真澄、林 隆史 植松さやか（ピアノ） 特別参加：コーラスたんぽぽ 曲目： 木下牧子：春に トスティ：夢 チャイコフスキー：ただ憧れを知る者だけが プッチーニ：オペラ『ラ・ボエーム』より私が街を歩けば ベッリーニ：オペラ『ノルマ』より清らかな女神よ レハール：オペラ『微笑みの国』より君はわが心のすべて ジョン・ラター：永遠の花 横原敬之／信長貴富：世界に一つだけの花 モーツァルト：オペラ『魔笛』より ハイライト <アンコール> 岡野貞一／源田俊一郎：故郷（混声合唱のための唱歌 メドレー「ふるさとの四季」より）	228
4月21日 (日)		あいこうか市民ホール	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 溝越美詩、山田知加、益田早織、森 季子 清水徹太郎、谷口耕平、五島真澄、林 隆史 植松さやか（ピアノ） 特別参加：水口東中学校・高等学校合唱部0B・0G有志 曲目： 木下牧子：春に トスティ：夢 チャイコフスキー：ただ憧れを知る者だけが プッチーニ：オペラ『ラ・ボエーム』より私が街を歩けば ベッリーニ：オペラ『ノルマ』より清らかな女神よ レハール：オペラ『微笑みの国』より君はわが心のすべて 米津玄師：カイト（水口東中学校・高等学校合唱部 0B・0G有志） 信長貴富：未来へ モーツァルト：オペラ『魔笛』より ハイライト <アンコール> 横原敬之／信長貴富：世界に一つだけの花	225
4月14日 (日)	びわ湖の春 音楽祭2024 関連公演 ビワコレ春の音楽会	イオンモール草津 セントラルコート	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 高田瑞希、岩石智華子、有本康人、大野光星 小林千夏（ピアノ） 曲目： 春の小川、世界に一つだけの花、瑠璃色の地球、となりのトトロ、いのちの歌、川の流れるように 他	400
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 ロビーコンサート	びわ湖ホール メインロビー	<<開幕セレモニー>> 開会宣言： 滋賀県知事 三日月大造 びわ湖ホール芸術監督 阪 哲朗 ファンファーレ：さきらジュニアオーケストラ 曲目： デュカス：ラ・ペリのファンファーレ	150
			出演：さきらジュニアオーケストラ 曲目： ヘンデル：「水上の音楽」より抜粋 （ハーティー版） 「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー	300

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
4月27日 (土)	びわ湖の春 音楽祭2024 ロビーコンサート	びわ湖ホール メインロビー	出演:第42回滋賀県ピアノコンクール入賞者 中江世伶菜(小学校1・2年部門 / 滋賀県知事賞) 中江莉里佳(小学校3・4年部門 / 滋賀県議会議長賞) 武田桜(学生・一般部門 / 滋賀県議会議長賞) 曲目: カバレフスキー:やさしい変奏曲(トッカータ) ラヴェル:ソナチネ第3楽章 ヒナステラ:アルゼンチン舞曲集 年老いた牛飼いの踊り、優雅な乙女の踊り、ガウチョの踊り	450
			出演:小林沙羅(ソプラノ)、園田隆一郎(ピアノ) 曲目: フォスター:夢路より プッチーニ:金色の夢 加羽沢美濃:月夜の祈り バーンスタイン:『ウェスト・サイド・ストーリー』より「サムウェア」 ヴォルフ:ミニヨン(ご存知ですかあの国を) レオンカヴァッロ:『道化師』より鳥の歌 <アンコール> フォーレ:夢のあとに	600
			出演:山中惇史(ピアノ) 曲目: ヘンデル(山中惇史編):アフエットウオーソ J.S.バッハ(ブゾーニ編):シャコンヌ <アンコール> ショパン:子犬のワルツ	450
			大津祭月宮殿山によるお囃子 地囃子/常葉/つくし/千鳥/戻り山	200
4月28日 (日)			出演:ダリボル・カルヴァイ(ヴァイオリン)、阪哲朗(ピアノ) 曲目: クライスラー:愛の悲しみ、美しきロスマリン、愛の喜び マスネ:タイスの瞑想曲	700
			出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル 園田隆一郎(指揮) 森脇涼(ピアノ) 曲目: 團伊玖磨:花の街 村井邦彦:翼をください グノー:『ファウスト』より「軽やかな風が舞うように」 yokko:シャイン!!(国スポ・障スポイメージソング)	700
			出演:大津児童合唱団、田村由美子(指揮)、松田みゆき(ピアノ) 曲目: 大津児童合唱団団歌「たびだちのうた」 同声合唱組曲 四季から「春」 幸せの黄色いリボン ムーンリバー チェスボード	600
			出演:石田泰尚(ヴァイオリン)、岡本知也(ピアノ) 曲目: クライスラー:美しきロスマリン、愛の悲しみ、シンコペーション、ドヴォルザークの主題によるスラブ幻想曲、テンポ・ディ・メヌエット <アンコール> ロドリゲス:ラ・クンパルシータ	1,000

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
5月9日 (木)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 学校巡回公演	滋賀県立守山中学校 (対象：全校生徒)	びわ湖ホール声楽アンサンブルメンバーが小学校・中学校等に出向き、生演奏を間近で聴く機会を提供し、児童・生徒が音楽の楽しさやすばらしさを味わい、情緒あふれる心豊かな人間形成を図ることを目的として実施。平成13年度から19年度は県教委委託事業、平成20年度から普及事業として実施している。	231
		滋賀県立水口東中学校 (対象：全校生徒)		231
5月10日 (金)		東近江市立湖東第二小学校 (対象：全校児童)		116
		米原市立伊吹小学校 (対象：全校児童)		69
5月13日 (月)		甲良町立甲良東小学校 (対象：全校児童)		163
		米原市立柏原中学校 (対象：全校生徒)		44
5月14日 (火)		甲賀市立大原小学校 (対象：全校児童)		192
		大津市立瀬田中学校 (対象：中学2年生)		342
5月17日 (金)		草津市立矢倉小学校 (対象：全校児童)		463
		東近江市立愛東南小学校 (対象：全校児童)		103
5月23日 (木)	林 康子 声楽曲研修	びわ湖ホール 小ホール	講師：林 康子 受講者：びわ湖ホール声楽アンサンブル 山内由香、奥本凱哉、有ヶ谷友輝、佐々木真衣	306
5月24日 (金)			講師：林 康子 受講者：びわ湖ホール声楽アンサンブル 岩石智華子、福西 仁、平 欣史、山岸裕梨、大野光星	
5月25日 (土)			講師：林 康子 受講者：びわ湖ホール声楽アンサンブル 徳田あさひ、小林由佳、有本康人、西田昂平、高田瑞希	
5月29日 (水)	びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！（「ホールの子」事業） ※1日2公演	びわ湖ホール 大ホール	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 管弦楽：京都市交響楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 脚本・構成：中村敬一 曲目： ロッシーニ：歌劇『ウィリアム・テル』序曲より スイス軍の行進 ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番 ヨハン・シュトラウス2世&ヨーゼフ・シュトラウス：ピチカート・ポルカ ビゼー：「アルルの女」第2組曲より ファランドール ロジャース：「サウンド・オブ・ミュージック」よりドレミの歌、エーデルワイス 村井邦彦：翼をください バデルト：「バイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー <アンコール> J.シュトラウスⅠ世：ラデツキ行進曲	1,118
				851
5月30日 (木)				965
				947
5月31日 (金)				951
				997
6月4日 (火)				1,033
				1,134
6月5日 (水)				985
				1,060
6月6日 (木)				1,074
				1,148
6月9日 (日)	ダネル弦楽四重奏団 関連企画 レクチャーコンサート	びわ湖ホール 小ホール	出演：ダネル弦楽四重奏団 ヴァイオリン：マルク・ダネル、ジル・ミレ ヴィオラ：ヴラッド・ボグダナス チェロ：ヨヴァン・マルコヴィッチ フランス語通訳：白根亜紀	75

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
6月25日 (火)	阪 哲朗オペラセミナーⅡ～『フィガロの結婚』～	びわ湖ホール 大ホール	講師：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）、三ツ石潤司（新国立劇場オペラ研修所専任コレペティトゥア）、西 聡美（ベルリン州立歌劇場専属コレペティトゥア） ソリスト：びわ湖ホール声楽アンサンブル（*ソロ登録メンバー） 伯爵：平 欣史／大野光星 伯爵夫人：船越亜弥*／高田瑞希 スザンナ：山岸裕梨／佐々木真衣 フィガロ：西田昂平 ケルビーノ：山内由香／徳田あさひ マルチェリーナ：岩石智華子 バルトロ：林 隆史* バジリオ：有本康人／有ヶ谷友輝 ドン・クルツイオ：奥本凱哉／福西 仁 バルバリーナ：小林由佳 アントニオ：林 隆史* 管弦楽：大阪交響楽団 受講者： 指揮部門：太田雅音、須田 陽、馬場武蔵、森脇 涼 コレペティトゥア部門：佐藤 響、田中梨央、富永早耶香	637
6月26日 (水)				
6月27日 (木)				
6月28日 (金)				
6月29日 (土)				
8月11日 (日・祝)	夏休み企画 ピアノ解体ショー ※1日3公演	びわ湖ホール リハーサル室	講師：土井政人（株式会社十字屋調律師） ピアニスト：小林千夏	23
				16
				18
8月12日 (月)				21
				20
				19
9月4日 (水)	ふれあい音楽教室	高島市立マキノ東小学校	出演：山際きみ佳、薦谷明夫 植松さやか(ピアノ)	42
9月5日 (木)		甲賀市立小原小学校	出演：船越亜弥、清水徹太郎 小林千夏(ピアノ)	23
9月6日 (金)		甲賀市立伴谷小学校	出演：山際きみ佳・五島真澄 小林千夏(ピアノ)	70
9月10日 (火)		彦根市立亀山小学校	出演：黒田恵美・薦谷明夫 筈井美貴(ピアノ)	42
		日野町立南比都佐小学校	出演：脇阪法子・清水徹太郎 小林千夏(ピアノ)	35
		近江八幡市立武佐小学校	出演：栗原未和・古屋彰久 植松さやか(ピアノ)	42
9月11日 (水)		竜王町立竜王小学校	出演：森 季子・林 隆史 筈井美貴(ピアノ)	59
9月12日 (木)		草津市立笠縫小学校	出演：黒田恵美・古屋彰久 前川裕介(ピアノ)	132
		高島市立青柳小学校	出演：栗原未和・五島真澄 植松さやか(ピアノ)	40
		東近江市立五個荘小学校	出演：森 季子・林 隆史 筈井美貴(ピアノ)	119

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
9月13日 (金)	ふれあい音楽教室	高島市立新旭北小学校	出演：黒田恵美・竹内直紀 小林千夏(ピアノ)	45
		栗東市立葉山東小学校	出演：栗原未和・林 隆史 筈井美貴(ピアノ)	81
9月17日 (火)		彦根市立城東小学校	出演：山田知加・古屋彰久 筈井美貴(ピアノ)	87
		高島市立新旭南小学校	出演：船越亜弥・五島真澄 小林千夏(ピアノ)	31
9月19日 (木)		豊郷町立日栄小学校	出演：高田瑞希・有本康人 筈井美貴(ピアノ)	36
9月20日 (金)		彦根市立河瀬小学校	出演：佐々木真衣・平 欣史 筈井美貴(ピアノ)	107
		草津市立渋川小学校	出演：山岸裕梨・有ヶ谷友輝 前川裕介(ピアノ)	88
		湖南市立石部南小学校	出演：山内由香・奥本凱哉 小林千夏(ピアノ)	85
9月26日 (木)		長浜市立朝日小学校	出演：小林由佳・福西 仁 前川裕介(ピアノ)	32
9月27日 (金)		米原市立息長小学校	出演：岩石智華子・西田昂平 宮本遥花(ピアノ)	35
		東近江市立八日市南小学校	出演：徳田あさひ・大野光星 前川裕介(ピアノ)	75
9月24日 (火)	県内巡回オペラ 「泣いた赤おに」	野洲市立篠原小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、森 季子 島影聖人、林 隆史、山田知加	158
9月25日 (水)		多賀町立多賀小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳 薦谷明夫、林 隆史、黒田恵美	422
9月26日 (木)		高島市立マキノ南小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美・宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、市川敏雅、栗原未和、森 季子 島影聖人、林 隆史、山田知加	56
9月27日 (金)		東近江市立能登川北小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏・掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、市川敏雅、山岸裕梨、山際きみ佳 島影聖人、五島真澄、黒田恵美	67

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
9月30日 (月)	県内巡回オペラ 「泣いた赤おに」	甲賀市立多羅尾小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美・宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳 薦谷明夫、林 隆史、黒田恵美	11
10月1日 (火)		日野町立桜谷小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳 薦谷明夫、林 隆史、山田知加	78
10月2日 (水)		近江八幡市立沖島小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳 薦谷明夫、林 隆史、山田知加	17
10月4日 (金)		甲賀市立佐山小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、市川敏雅、藤村江李奈 山際きみ佳、薦谷明夫、五島真澄、黒田恵美	73
10月10日 (木)		高島市立今津東小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、市川敏雅、藤村江李奈 山際きみ佳、薦谷明夫、林 隆史、黒田恵美	324
10月11日 (金)		甲賀市立甲南第三小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、市川敏雅、藤村江李奈 山際きみ佳、薦谷明夫、五島真澄、黒田恵美	40
10月30日 (水)		守山市民ホール	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、市川敏雅、栗原未和 山際きみ佳、島影聖人、五島真澄、黒田恵美	900

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
9月13日 (金)	【大学連携】 中秋の名月 メインロ ビー舞台芸術の夕べ	びわ湖ホール メインロビー	大学連携：成安造形大学・立命館大学 ロビーパフォーマンス 《いいむろなおきマイムカンパニー「私を月（ツ キー）に連れてって！」》 出演：いいむろなおき、田中啓介、三浦 求、谷 啓 吾、羽田兎桃、川島由衣、さゆ～る 《朗読「かぐやひめのものがたり」》 出演：武田 暁(朗読)、松園洋二(ピアノ) 橋本健司(脚本・演出) 《森下美樹スペシャルダンスチーム》 出演：森下美樹、阿部沙耶、岡野亜紀子、城 安優 美、野中萌良 《びわ湖ホール声楽アンサンブル》 出演：大川修司（指揮）、松園洋二（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： 井上陽水：少年時代 源田俊一郎編曲：ふるさとの四季 より 村祭、紅葉 源田俊一郎編曲：いつの日か より 夕焼小焼、月の砂 漠、証城寺の狸囃子 滝 廉太郎：荒城の月 ドヴォルザーク：オペラ『ルサルカ』より 月に寄せ る歌 植松さやか編曲：江州音頭 ワークショップブース ・あなたの似顔絵を描きます ・オリジナルブローチを作ろう！ ・水引でアクセサリを作ろう！	195
9月14日 (土)				233
9月18日 (水)	～びわ湖ホール声楽アン サンブルが贈る～ 議場コンサート	滋賀県議会 議場 (県庁本館)	出演：大川修司（指揮）、松園洋二（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： J. シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より “晩餐会が僕らを招く” 小林秀雄：落葉松 いずみたく：見上げてごらん夜の星を 吉田千秋：琵琶湖周航の歌 民謡：江州音頭 J. シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より “シャンパンの歌” yokko：シャイン！！（わたSHIGA輝く国スポ・障スボ イメージソング） ＜アンコール＞ J. シュトラウスⅡ世：オペレッタ『こうもり』より “シャンパンの歌”	130
9月21日 (土)	ヘンシエル・クアルテッ ト 関連企画 公開マスター クラス	びわ湖ホール 小ホール	出演：ヘンシエル・クアルテット ヴァイオリン：クリストフ・ヘンシエル、ダニエ ル・ベル ヴィオラ：モニカ・ヘンシエル チェロ：マティアス・バイヤー＝カルツホイ ドイツ語通訳：後藤彩子 受講生： ラナンキュラス カルテット 永尾 鈴、宅野りのか、尾崎晴野、堀内美雛 曲目：ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第4番ハ短調 op.18-4 より 第1楽章 ルシェリア・クアルテット 大屋 響、谷本沙綾、山之内真梨、村上真璃南 曲目：モーツァルト：弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長 調 K.428より	50

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
11月3日 (日・祝)	アンサンブルの楽しみ ～演奏家のつどい～ vol.16	びわ湖ホール 小ホール	出場者： ①BLACK・BREMENおんがくたい（小さい小さい吹奏楽団） 山下祐加：汽笛の鳴る街 ②Ensemble HARU（チェロ・バイオリン・ピアノ） アラン・メンケン／飯田和子編曲：美女と野獣 ③洛和会京都合唱団ハモリス（合唱団） 「ハモリス紅白歌合戦」松原邦彦編曲～春一番～2億4千万の瞳－エキゾチック・ジャパン－～青い珊瑚礁～また逢う日まで ④デュオ 樹英（ピアノ・デュオ） ブラームス：ハンガリー舞曲集 第一番 ⑤epicquartetto（フルートカルテット） 鶴蘭明人：組曲「あめ」より いそぎあめ 伊藤康英：フルーツ・パフェ 4本のフルートのための組曲より チョコレート・ダモレ ⑥Rucré Saxophone Quartet（サクソフォンカルテット） サンジュレー：サクソフォン四重奏曲 第1番 op.53より III.Allegro vivace、IV.Allegretto ⑦野澤有乃（ヴァイオリン・ピアノ） ヴィエニャフスキ：華麗なるポロネーズ op.4 ⑧宇野真由美・神永強正（ピアノ・デュオ） カプースチン：シンフォニエッタ op.49より序曲 ゲストプレーヤー：北口大輔チェロカルテット（チェロ四重奏） 北口大輔、渡邊弾楽、井上帆乃香、松蔭ひかり 曲目： クレンゲル：アンブロンブチュ フィツェンハーゲン：アヴェマリア ポッパー：演奏会用ポロネーズ <アンコール> 山田耕筰作曲／北口大輔編曲：赤とんぼ	225
11月4日 (月・休)	オペラ演出家 栗山昌良 を語る	びわ湖ホール 中ホール	お話：中村敬一（演出家） 福井 敬（声楽家） ピアノ：掛川歩美 曲目： ブッチーニ：誰も寝てはならぬ 間宮芳生：昔噺人買太郎兵衛 より	112
11月8日 (金)	ホスピタル・コンサート	大津市民病院 1階ロビー	出演：宮田晴奈（ヴァイオリン）、市川未来（ピアノ） 曲目： エルガー：愛の挨拶 マスネ：タイスの瞑想曲 モンティ：チャルダッシュ 故郷の四季メドレー 菅野よう子：花は咲く	60
		独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院 1階ロビー	出演：小林千晶（フルート）、花野美咲（フルート） 曲目： ドビュッシー：小組曲より小舟にて ビゼー：オペラ「カルメン」メドレー チャイコフスキー：くるみ割り人形より 葦笛の踊り、花のワルツ いずみたく：見上げてごらん夜の星を にほんのうたメドレー ロジャース&ハマースタイン：エーデルワイス デ・アブルー：ティコティコ	200

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
12月21日 (土)	ホスピタル・コンサート	長浜赤十字病院 本館1階 エントランスホール	出演：松本知暁（マリンバ） 曲目： J.S.Bach：無伴奏チェロ組曲第1番より“プレリュード” 山田耕筰：赤とんぼ（編曲：布谷史人） H.Arlen：Over the Rainbow（編曲：Robert Oetomo） J.Thrower：True Colours 山田耕筰：この道	90
12月24日 (火)		東近江総合医療センター きらめきホール	出演：小林由佳（ソプラノ）、西田昂平（バリトン）、岡本佐紀子（ピアノ） 曲目： ピアポント：ジングルベル ブッチーニ：オペラ『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」 ビゼー：オペラ『カルメン』より「闘牛士の歌」 プーランク：エディット・ピアフに捧ぐ グルーバー：きよしこの夜 ヘンデル：もろびとこぞりて 源田俊一郎（編曲）：ふるさとの四季 いずみたく：見上げてごらん夜の星を	100
3月5日 (水)		社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 1階ロビー	出演：小林千晶、山本梨奈（フルート） 曲目： 愛の挨拶、春の訪れ、エーデルワイス、いい日旅立ち、人生のメリーゴーランド、カルメンメドレー	85
12月14日 (土)	第1回びわ湖ホールピアノコンクール 予選	びわ湖ホール 中ホール	国の優れた音楽的才能を持つ演奏家を発掘し、びわ湖ホールから発信することを目的として開催 居住地・年齢不問 映像審査参加者 222人 ・A部門：小学生以下 53人 ・B部門：高校生以下 58人 ・C部門：一般（年齢不問） 111人 予選出場者 53人 ・A部門 17人 ・B部門 17人 ・C部門 19人	50
12月15日 (日)				100
1月19日 (日)	第1回びわ湖ホールピアノコンクール 本選	びわ湖ホール 大ホール	審査員：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）、上野真、土居知子 本選出場者 19人 ・A部門 7人 ・B部門 6人 ・C部門 6人 《入賞者》 A部門（小学生以下） ・1位 牧嶋慧大 ・2位 北村萌苗 ・3位 上田桃花、井坂圭晴 ・入選 西村 桜、岡 千紘 B部門（高校生以下） ・1位 該当なし ・2位 田村有佳子 ・3位 安井友理、杉本京香 ・入選 天野 薫、木目唯花 C部門（一般） ・1位 辰野 翼、小塩真愛、三原有紀 ・2位 該当なし ・3位 池内 堯 ・入選 原田明里、今井梨緒	183

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
1月5日 (日)	オペラ講座『死の都』 (初級編・全2回)	コラボしが21 3階大会議室	【講師】 東条碩夫 (音楽評論家)	140
1月19日 (日)				140
2月2日 (日)	Noismレパートリー 体験ワークショップ	びわ湖ホール 中ホール	講師：三好綾音、糸川祐希 (Noism1) 「円環」公演で上演する金森穰演出振付のNoismレ パートリー作品『過ぎゆく時の中で』の抜粋シーンを 体験	14
2月28日 (金)	ビワコレ冬の音楽会	イオンモール草津 セントラルコート	出演：本田千鈴 (S.Sax)、白石尚美 (A.Sax) 西川 静 (T.Sax)、亀井友恵 (B.Sax) 曲目： エルガー：愛の挨拶 日本の四季メドレー 葉加瀬太郎：情熱大陸 エリントン：A列車で行こう 他	200
3月2日 (日)	びわ湖ホールプロデュース オペラ『死の都』 オ ペラ・ワークショップ	びわ湖ホール 大ホール	出演：岩田達宗 (演出家)	181
4月5日 (金)	びわ湖の春 音楽祭2024 関連企画 ロビーコンサート「夢と 憧れ」	びわ湖ホール メインロビー	出演： 熊谷綾乃 (ソプラノ) (びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー) 掛川歩美 (ピアノ) 曲目： グノー：『ロメオとジュリエット』より「私は夢に生きたい」 山田耕筰：「唄」 木下牧子：「風をみたひと」 コルンゴルト：3つの歌曲 op. 22より「君は私にとって？」 モーツァルト：『フィガロの結婚』より「喜びの衝動を」、「恋人よ早くここへ」 ドニゼッティ：『ドン・パスクワーレ』より「あの目に騎士は」 <アンコール> 沼尻竜典：オペラ『竹取物語』より「告別のアリア」	200
6月8日 (土)	ロビーコンサート ～美しい日本の歌～		出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 栗原未和、黒田恵美 (ソプラノ)、森 季子 (メゾソ プラノ)、山本康寛 (テノール)、迎 肇聡、林 隆史 (バリトン) 植松さやか (ピアノ) 曲目： パブリカ (詞・曲：米津玄師) 赤いスイートピー (詞：松本 隆 曲：呉田軽穂) 津軽海峡冬景色 (詞：阿久 悠 曲：三木たかし) 時の流れに身をまかせ (詞：荒木とよひさ 曲：三木 たかし) 恋人よ (詞・曲：五輪真弓) 心の瞳 (詞：荒木とよひさ 曲：三木たかし) <アンコール> 瑠璃色の地球 (詞：松本 隆、曲：平井夏美)	254

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
7月4日 (木)	七タロビーコンサート 《11時の部》	びわ湖ホール メインロビー	出演：大川修司（指揮）、小林千夏（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： ルロイ・アンダーソン：トランペット吹きの休日 宮沢賢治：星めぐりの歌 小倉 朗：ほたるこい 久石 譲：「となりのトトロ」より “さんぽ” ネット・ワシントン：星に願いを 下総皖一：たなばたさま 「ふるさとの四季」より 小山作之助：夏は来ぬ 文部省唱歌：われは海の子” <アンコール> 久石 譲：となりのトトロ	370
	七タロビーコンサート 《14時の部》		出演：大川修司（指揮）、小林千夏（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱） 曲目： 吉田千秋：琵琶湖周航の歌 中田喜直：夏の思い出 小倉 朗：ほたるこい G. ブッチーニ：歌劇『トスカ』より “星は光りぬ” 「ふるさとの四季」より 小山作之助：夏は来ぬ 文部省唱歌：われは海の子” 下総皖一：たなばたさま 宮沢賢治：星めぐりの歌 <アンコール> 平井夏美：瑠璃色の地球	277
8月11日 (日・祝)	夏だ！お盆だ！ロビーコンサート		出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル（山岸裕梨、山内由香、福西 仁、大野光星） 宮本遥花（ピアノ） 曲目： 吉田千秋：琵琶湖周航の歌 中田喜直：夏の思い出 文部省唱歌：われは海の子 モーツァルト：オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』より 運命を支配する、気まぐれなその瞳、手伝ってくれ 親切なそよ風よ ブッチーニ：オペラ『蝶々夫人』より 花の二重唱 寺島尚彦：さとうきび畑 <アンコール> ヴェルディ：オペラ「椿姫」より 乾杯の歌	271
10月17日 (木)	びわ湖ホール ハロウィン・ロビーコンサート		出演：竹内直紀*（テノール）、喜多光三（アコーディオン/ピアノ） *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 曲目： フンパーディンク：オペラ『ヘンゼルとグレーテル』より「魔女のアリア」 ナポリ民謡：サンタ・ルチア クルティス：帰れ、ソレントへ カプア：オーソレ・ミオ 久石 譲：映画「もののけ姫」より アシタカせつ記、映画「となりのトトロ」より さんぽ 映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」より「彼こそが海賊」 モーツァルト：オペラ『魔笛』より「神々よ助けて」 デンツァ：フニクリ・フニクラ <アンコール> Creepy Nuts：Bling-Bang-Bang-Born ビクシオ：マンマ	193

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
11月10日 (日)	びわ湖ホール 竹取物語ロビーコンサート	びわ湖ホール メインロビー	出演：砂川涼子（ソプラノ）、晴 雅彦（バリトン）、越知晴子（ピアノ） 曲目： 沼尻竜典： 歌劇『竹取物語』より 姫の出題、大伴御行のアリア、拒絶のデュエット ＜アンコール＞ モーツァルト： 歌劇『フィガロの結婚』より 喧嘩の二重唱	202
12月18日 (水)	クリスマス ロビー・コンサート		出演：後藤彩子（ヴィオラ）、中村友美（ピアノ） 曲目： ベートーヴェン：ジョイフル・ジョイフル ジーツィンスキー：ウィーン, 我が夢の街 ヴォーン・ウィリアムズ：ヴィオラと小オーケストラのための組曲より 第3曲 クリスマスダンス 讃美歌メドレー シャーマン兄弟：小さな世界 マークス：ロッキン・アラウンド・ザ・クリスマスツリー ポーラ&ワイル：ザ・モースト・ワンダフル・タイム・オブ・ザ・イヤー ＜アンコール＞ アメリカ民謡：聖者の行進 マンシーニ：ムーンリバー	318
3月12日 (水)	ロビーコンサート びわ湖さがみねシスターズ スプリングコンサート		出演：船越亜弥＊（ソプラノ）、山際きみ佳＊（メゾソプラノ） 植松さやか(ピアノ) ＊びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 曲目： 滝 廉太郎：花 木下牧子：「花のかず」より“曇り日なら”“竹とんぼに” オッフェンバック：オペラ『ホフマン物語』より“舟歌”、“見よ、この震える弦の下で” レハール：オペレッタ『メリー・ウィドウ』より“ヴィリアの歌” ベッリーニ：オペラ『ノルマ』より“ご覧なさい、ノルマ” ＜アンコール＞ 村井邦彦：翼をください	320
合 計 23事業			117公演	29,700

(カ) 受託事業

文化庁からの受託事業として、2事業18公演を行った。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
6月19日 (水)	舞台芸術等総合支援事業 (学校巡回公演) びわ湖ホール声楽アンサンブル ワークショップ「ふれあい音楽教室 ～泣いた赤おに～」	奈良県 桜井市立安倍小学校	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 森 季子、迎 肇聡 岩城かおり（ピアノ）	41
6月20日 (木)		大阪府 吹田市立高野台小学校		273
7月2日 (火)		奈良県 天理市立柳本小	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 黒田恵美、竹内直紀 川口真由子（ピアノ）	224
7月3日 (水)		滋賀県 東近江市立蒲生西小		373
7月17日 (水)		大阪府 交野市立旭小	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 山田知加、竹内直紀 宮本遥花（ピアノ）	156
9月4日 (水)		奈良県 大和高田市立陵西小学校	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 黒田恵美、森 季子、古屋彰久、迎 肇聡 掛川歩美（ピアノ）	91
9月17日 (火)		奈良県 香芝市立真美ヶ丘東小学校	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 森 季子、竹内直紀 植松さやか（ピアノ）	72
9月18日 (水)		大阪府 大阪市立海老江西小学校		148
9月19日 (木)		大阪府 大阪市立聖和小学校		525
9月5日 (木)	舞台芸術等総合支援事業 (学校巡回公演) びわ湖ホール声楽アンサンブル 子ども向けオペラ『泣いた赤おに～』	奈良県 大和高田市立陵西小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 古屋彰久、迎 肇聡、藤村江李奈、森 季子 島影聖人、林 隆史、黒田恵美	268
9月6日 (金)		大阪府 吹田市立高野台小学校		273
10月15日 (火)		滋賀県 東近江市立蒲生西小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、森 季子 島影聖人、林 隆史、黒田恵美	373
10月17日 (木)		奈良県 天理市立柳本小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：宮本遥花、川口真由子 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 古屋彰久、市川敏雅、藤村江李奈、森 季子 島影聖人、五島真澄、山田知加	222
10月18日 (金)		奈良県 香芝市立真美ヶ丘東小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 古屋彰久、市川敏雅、藤村江李奈、山際きみ佳 島影聖人、五島真澄、山田知加	452
10月24日 (木)		大阪府 大阪市立聖和小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、森 季子 薦谷明夫、林 隆史、黒田恵美	525

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
10月25日 (金)	舞台芸術等総合支援事業 (学校巡回公演) びわ湖ホール声楽アンサンブル 子ども向けオペラ『泣いた赤おに〜』	大阪府 交野市立旭小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 竹内直紀、迎 肇聡、藤村江李奈、山際きみ佳 薦谷明夫、林 隆史、黒田恵美	308
11月7日 (木)		奈良県 桜井市立安倍小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：宮本遥花、川口真由子 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 竹内直紀、市川敏雅、栗原未和、森 季子 島影聖人、五島真澄、黒田恵美	258
11月8日 (金)		大阪府 大阪市立海老江西小学校	指揮：大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者） ピアノ：掛川歩美、宮本遥花 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 竹内直紀、市川敏雅、栗原未和、森 季子 島影聖人、五島真澄、黒田恵美	148
合 計 1事業 18公演				4,730

(キ) 連携・共催・協力等

他の主催者が行う本県の舞台芸術の振興普及に資する事業について共催等を行った。

区分	事 業 名	実施日	主催者	会場	入場者数
共催	謎解き　びわこのこえフェスティバル Vol.6	6月9日 (日)	びわこのこえ	中ホール	157
	NIPPON　びわこのこえフェスティバル Vol.6				309
	TAIRIKプロデュース 「古澤　巖の品川カルテット」　フリーコンサート	6月13日 (木)	I F O	大ホール	226
	TAIRIKプロデュース 「古澤　巖の品川カルテット」　(2公演)				大ホール
				91	
	KEIBUN第九2024演奏会	12月7日 (土)	株式会社しがぎん経済文化センター	大ホール	1,337
	ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会 2024	12月19日 (木)	びわ湖放送株式会社	大ホール	1,721
	平和堂財団設立35周年記念 ガラ・コンサート2024	12月22日 (日)	公益財団法人平和堂財団	大ホール	1,295
	びわこのこえフェスティバル Vol.7 おもろうた 笑・唱・SHOW	1月11日 (土)	びわこのこえ	小ホール	116
					148
	NH K交響楽団演奏会 大津公演	1月13日 (月)	NH K大津放送局、NH K交響楽団	大ホール	1,486
	障害者の文化芸術国際フェスティバル グランドオープニング 海×湖（うみとうみ）ーほほえむちからー	2月7日 (金)	一般社団法人全国手をつなぐ育成会 連合会、独立行政法人日本芸術文化 振興会、文化庁、糸賀一雄記念賞第 二十三回音楽祭実行委員会、社会福 祉法人グロー（GLOW）	研修室	57
		2月8日 (土)		中ホール	225
		2月9日 (日)			410
	共　　　催　　　計			合　計　8事業　　14公演	
協力	第21回シネマ・コンサートの会 in びわ湖ホール オペレッタ映画　『こうもり』上映会	7月5日 (金)	シネマ・コンサートの会	小ホール	131
	南千勢子　ピアノ・リサイタル	7月11日 (木)	南千勢子地域文化功労者受賞記念リ サイタル実行委員会	小ホール	191
	第22回シネマ・コンサートの会 in びわ湖ホール 別れの曲　シネマ&リサイタル　近藤嘉宏 plays ショパン	10月30日 (水)	シネマ・コンサートの会	小ホール	171
	協　　　力　　　計		合　計　2事業　　3公演		493
<　合　　　計　>			合　計　10事業　　17公演		8,321

(ク) 新規事業 (再掲)

実施日	事業名	実施場所	事業概要	来場者
9月13日 (金)	【大学連携】 中秋の名月 メインロ ビー舞台芸術のタベ	びわ湖ホール メインロビー	大学連携：成安造形大学・立命館大学 ロビーパフォーマンス 《いいむろなおきマイムカンパニー「私を月（ツ キー）に連れてって！」》 出演：いいむろなおき、田中啓介、三浦 求、谷 啓 吾、羽田兎桃、川島由衣、さゆ～る 《朗読「かぐやひめのものがたり」》 出演：武田 暁(朗読)、松園洋二(ピアノ) 橋本健司(脚本・演出) 《森下美樹スペシャルダンスチーム》 出演：森下美樹、阿部沙耶、岡野亜紀子、城 安優 美、野中萌良 《びわ湖ホール声楽アンサンブル》 出演：大川修司(指揮)、松園洋二(ピアノ) びわ湖ホール声楽アンサンブル(独唱・合唱) 曲目： 井上陽水：少年時代 源田俊一郎編曲：ふるさとの四季 より 村祭、紅葉 源田俊一郎編曲：いつの日か より 夕焼小焼、月の 砂漠、証城寺の狸囃子 滝 廉太郎：荒城の月 ドヴォルザーク：オペラ『ルサルカ』より 月に寄 せる歌 植松さやか編曲：江州音頭	195
9月14日 (土)			ワークショップブース ・あなたの似顔絵を描きます ・オリジナルブローチを作ろう！ ・水引でアクセサリを作ろう！	233
12月14日 (土)	第1回びわ湖ホールピアノ コンクール 予選	中ホール	国の優れた音楽的才能を持つ演奏家を発掘し、びわ 湖ホールから発信することを目的として開催 居住 地・年齢不問 映像審査参加者 222人 ・A部門：小学生以下 53人 ・B部門：高校生以下 58人 ・C部門：一般(年齢不問) 111人 予選出場者 53人 ・A部門 17人 ・B部門 17人 ・C部門 19人	50
12月15日 (日)				100
1月19日 (日)	第1回びわ湖ホールピアノ コンクール 本選	大ホール	審査員：阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)、上野 真、土居知子 本選出場者 19人 ・A部門 7人 ・B部門 6人 ・C部門 6人 《入賞者》 A部門(小学生以下) ・1位 牧嶋慧大 ・2位 北村萌苗 ・3位 上田桃花、井坂圭晴 ・入選 西村 桜、岡 千紘 B部門(高校生以下) ・1位 該当なし ・2位 田村有佳子 ・3位 安井友理、杉本京香 ・入選 天野 薫、木目唯花 C部門(一般) ・1位 辰野 翼、小塩真愛、三原有紀 ・2位 該当なし ・3位 池内 堯 ・入選 原田明里、今井梨緒	183

ウ 令和7年度以降自主事業の準備

令和7年度以降の自主事業を円滑に実施するため調査交渉を進めるとともに、令和7年度に開催する自主事業公演の事前準備を行った。

なお、「びわ湖の春 音楽祭2025」の開催に向けて、早期に集客を図るため、特設のウェブサイトを立て上げ積極的な情報発信を行った。

エ 専属声楽アンサンブル運営

びわ湖ホール創造活動の核として、「オペラへの招待」シリーズや「プロデュースオペラ」のソリスト、合唱を担うとともに、定期公演をはじめ、各種自主事業に出演した。

県や県教育委員会等との連携による「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！」（「ホールの子」事業）、小学校等の体育館でコンサートを行う「学校巡回公演」、小学校の授業に声楽アンサンブルの団員とピアニストが参加し、歌唱指導等を行う「ふれあい音楽教室」を実施し、人生の早い段階で本物の舞台芸術に触れる機会の提供に努めた。

併せて、文化庁の「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」を受託し、県内外（大阪府、奈良県、滋賀県）の9校で、オペラ『泣いた赤おに』を上演するとともに、県教育委員会との共催により県内の小学校を対象とした巡回公演を行った。また、2025年に開催される「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の機運を盛り上げるため、議場コンサートを25年ぶりに開催した。

依頼公演は、NHKニューイヤーオペラコンサートに出演したほか、各地からの公演依頼に積極的に応じた。

（ア）びわ湖ホール声楽アンサンブル団員数（定員16人）
ソプラノ：4人、アルト：3人、テノール：4人、バス：3人 計：14人
※令和6年度は、アルト1人、バス1人欠員

（イ）びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー計78人（令和7年4月現在）

（ウ）声楽アンサンブル公演事業

区 分	事 業 名 （ 開 催 日 ）
自主公演 （再掲）	○自主公演：24公演 ・ぶんさんサンクスコンサート（4月20日（土））※文化産業交流会館 ・びわ湖の春 音楽祭 2024 びわ湖ホール声楽アンサンブル（4月27日（土）） 0歳児からのコンサート〔2公演〕（4月27日（土）） びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー（4月28日（日）） ・びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！＜一般公演＞（6月1日（土）） ・びわ湖ホール声楽アンサンブル 美しい日本の歌（6月15日（日）） 米原公演（8月4日（日））※文化産業交流会館 ・びわ湖ホール四大テノール 2Days！～1日でも美味しい、2日だともっと美味しい～〔2公演〕（7月27日（土）、28日（日）） ・スタインウェイ“ピノ”シリーズ vol.10 日本語とうた 原点回帰～AIでは成し得ないもの～（10月5日（土）） ・びわ湖ホール声楽アンサンブル第79回定期公演「4人の作曲家たち ～フォーレ、ドビュッシー、ラヴェル、プーランク～」（10月12日（土）） ・びわ湖ホール声楽アンサンブル東京公演 vol.15「4人の作曲家たち ～フォーレ、ドビュッシー、ラヴェル、プーランク～」（10月14日（月・祝）） ・共同制作オペラ・オペラへの招待 沼尻竜典作曲『竹取物語』〔2公演〕（11月23日（土）、24日（日）） ・びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2024（12月31日（火）） ・オペラへの招待 クルト・ヴァイル作曲『三文オペラ』〔4公演〕（1月24日（金）、25日（土）、26日（日）、27日（月）） ・びわ湖ホールプロデュースオペラ コルンゴルト作曲『死の都』〔2公演〕（3月1日（土）、3日（日）） ・子どものための管弦楽教室「オーケストラで万国博覧会」（3月20日（木・祝）） ・びわ湖ホール声楽アンサンブル第80回定期公演「笑いと涙」ウィーン・ロマンス～フランツ・シューベルト&ヨハン・シュトラウスⅡ世～（3月22日（土））

普及事業 (再掲)	○普及事業：78 公演 ・「びわ湖の春 音楽祭」サテライト公演 びわ湖ホール声楽アンサンブル “春” をおくるコンサート 4月13日(土)野洲公演(さざなみホール) 4月16日(日)甲賀公演(あいこうか市民ホール) ・「びわ湖の春 音楽祭」関連公演 ビワコレ春の音楽会〔2公演〕 4月14日(日)イオンモール草津 ・「びわ湖の春 音楽祭 2024」ロビーコンサート 4月28日(日)メインロビー ・学校巡回公演〔10公演〕 5月9日(木)滋賀県立守山学校、滋賀県立水口東中学校 5月10日(金)東近江市立湖東第二小学校、米原市立伊吹小学校 5月13日(月)甲賀町立甲良東小学校、米原市立柏原中学校 5月14日(火)甲賀市立大原小学校、大津市立瀬田中学校 5月17日(金)草津市立矢倉小学校、東近江市立愛東南小学校 ・林 康子 声楽曲研修〔3公演〕 5月23日(木)、24日(金)、25日(土) ・びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう! (「ホールの子」事業)〔12公演〕 5月29日(水)～31日(金)、6月4日(火)～6日(木) ・阪 哲朗オペラセミナーⅡ〔5公演〕 6月25日(火)～29(木) ・ふれあい音楽教室〔21公演〕 9月4日(水)高島市立マキノ東小学校 9月5日(木)甲賀市立小原小学校 9月6日(金)甲賀市立伴谷小学校 9月10日(火)彦根市立亀山小学校、近江八幡市立武佐小学校 日野町立南比都佐小学校 9月11日(水)竜王町立竜王小学校 9月12日(木)草津市立笠塗小学校、高島市立青柳小学校 東近江市立五個荘小学校 9月13日(金)高島市立新旭北小学校、栗東市立葉山東小学校 9月17日(火)彦根市立城東小学校、高島市立新旭南小学校 9月19日(木)豊郷町立日栄小学校 9月20日(金)彦根市立河瀬小学校、草津市立渋川小学校 湖南市立石部南小学校 9月26日(木)長浜市立朝日小学校 9月27日(金)米原市立息長小学校、東近江市立八日市南小学校 ・県内巡回オペラ〔11公演〕 9月24日(火)野洲市立篠原小学校 9月25日(水)多賀町立多賀小学校 9月26日(木)高島市立マキノ南小学校 9月27日(金)東近江市立能登川北小学校 9月30日(月)甲賀市立多羅尾小学校 10月1日(火)日野町立桜谷小学校 10月2日(水)近江八幡市立沖島小学校 10月4日(金)甲賀市立佐山小学校 10月10日(木)高島市立今津東小学校 10月11日(金)甲賀市立甲南第三小学校 10月30日(水)守山市民ホール大ホール(守山市小学校3年生芸術鑑賞) ・大学連携「中秋の名月 メインロビー舞台芸術の夕べ」〔2公演〕 9月13日(金)、14日(土) ・びわ湖ホール声楽アンサンブルが贈る～議場コンサート 9月18日(水) ・ホスピタルコンサート 12月24日(火) ・ロビーコンサート〔7公演〕 4月5日(金)「びわ湖の春 音楽祭 2024」関連企画
--------------	---

	ロビーコンサート「夢と憧れ」 6月8日(土)ロビーコンサート～美しい日本の歌～ 7月4日(木)七夕ロビーコンサート〔2公演〕 8月11日(日・祝)夏だ！お盆だ！ロビーコンサート 10月17日(木)びわ湖ホール ハロウィン・ロビーコンサート 3月12日(水)ロビーコンサート びわ湖さがみねシスターズ スプリングコンサート 受託事業 (再掲) ○受託事業：18公演 ・令和6年度 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演） ワークショップ〔9公演〕 6月19日(水)桜井市立安倍小学校（奈良県） 6月20日(木)吹田市立高野台小学校（大阪府） 7月2日(火)天理市立柳本小学校（奈良県） 7月3日(水)東近江市立蒲生西小学校（滋賀県） 7月17日(火)交野市立旭小学校（大阪府） 9月4日(水)大和高田市立陵西小学校（奈良県） 9月17日(火)香芝市立真美ヶ丘東小学校（奈良県） 9月18日(水)大阪市立海老江西小学校（大阪府） 9月19日(木)大阪市立聖和小学校（大阪府） ・令和6年度 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演） びわ湖ホール声楽アンサンブル 子ども向けオペラ『泣いた赤おに』〔9公演〕 9月5日(木)大和高田市立陵西小学校（奈良県） 9月6日(金)吹田市立高野台小学校（大阪府） 10月15日(火)東近江市立蒲生西小学校（滋賀県） 10月17日(木)天理市立柳本小学校（奈良県） 10月18日(金)香芝市立真美ヶ丘東小学校（奈良県） 10月24日(木)大阪市立聖和小学校（大阪府） 10月25日(金)交野市立旭小学校（大阪府） 11月7日(木)桜井市立安倍小学校（奈良県） 11月8日(金)大阪市立海老江西小学校（大阪府） 依頼公演 ○依頼公演：45公演 ・国スポ・障スポ「滋賀県民の歌」音源作成 （4月3日(水)びわ湖ホールメインロビー） ・「びわ湖の春 音楽祭2024」関連イベント（4月21日(日）：雨天のため中止） ・わたSHIGA輝く国スポ・障スポ開催500日前企画（5月16日(木)JR大津駅北口） ・ルシオール アート キッズ フェスティバル〔3公演〕 （5月19日(日)守山市民ホール、速水公民館） ・さくらんぼコンサート2024 大阪公演（6月21日(金)ザ・シンフォニーホール） ・ビワコレ夏の音楽会〔2公演〕（7月6日(土)イオンモール草津） ・旅への誘いコンサートVol.18（7月14日(日)守山市民ホール） ・第33回湖西合唱祭～未来の高島へ馳せる思い～ （7月21日(日)高島市ガリバーホール） ・ルシオール・クラシックス「リサイタル・アンサンブル」シリーズ （8月17日(土)守山市民ホール） ・2024グランドオペラフェスティバル in Japan 関西二期会公演『カルメン』 （8月18日(日)一宮市民会館） ・BS朝日番組収録「子供たちに残したい 美しい日本のうた」 （9月3日(火)びわ湖ホールメインロビー） ・ドイツ統一の日レセプション（10月4日(金)ザ・ガーデンオリエンタル大阪） ・湖南市制施行20周年記念公演（10月6日(日)甲西文化ホール） ・日本旅客船協会オーナーの集い（10月10日(木)琵琶湖ホテル） ・ビワコレ秋の音楽会〔2公演〕（10月13日(日)イオンモール草津） ・守山市まちかどコンサート〔2公演〕
--	---

	(10月14日(月・祝)守山市立図書館、北公民館) ・ 湖南市「まちかどコンサート」 10月19日(土)じゅらくの里 11月30日(土)柑子袋まちづくりセンター 12月8日(日)市民学習交流センター ・ 「大阪・関西万博」プレイベント 滋賀ミライEXPO (11月2日(土)びわ湖ホール大ホール) ・ 第56回円国商工会議所女性会連合会 滋賀大会 (11月8日(金)びわ湖ホール大ホール) ・ 能登川地区まちづくり協議会 小学生向け公演 (11月12日(火)能登川コミュニティーセンター) ・ みんなのスポーツFestival! わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 開催1年前イベント (11月16日(土)平和堂H A T O スタジアム) ・ 大津市立上田上小学校150周年記念イベント (11月16日(土)上田上小学校) ・ ハートフルコンサート～高校生による音楽の魅力発信事業～Vol.2 (11月16日(土)ハーティーセンター秦荘) ・ 守口市八雲小学校 びわ湖ホール声楽アンサンブルコンサート (11月27日(水)) ・ びわ湖ホール・iichiko総合文化センター・札幌コンサートホールkitara・やまぎん県民ホール 共同制作『竹取物語』 12月1日(日)iichiko総合文化センター 12月7日(土)札幌コンサートホールkitara 12月15日(日)やまぎん県民ホール ・ KEIBUN第九2024演奏会 (12月7日(土)びわ湖ホール大ホール) ・ レクサス大津 クリスマスコンサート〔2公演〕 (12月22日(日)レクサス大津) ・ びわ湖大津プリンスホテル 新春ディナービュッフェ (1月3日(金)びわ湖大津プリンスホテル) ・ 第66回NHKニューイヤーオペラコンサート (1月3日(金)NHKホール) ・ 滋賀経済同友会新春懇談例会 (1月31日(金)びわ湖大津プリンスホテル) ・ 関西フィルハーモニー管弦楽団 第352回定期演奏会 (2月8日(土)ザ・シンフォニーホール) ・ 第33回ルシオール音楽塾 モーツァルト作曲『ドン・ジョヴァンニ』 (2月9日(日)) ・ 京都鴨川ライオンズクラブ 2月第1例会 (2月14日(金)ホテルオークラ京都) ・ 文化、経済フォーラム滋賀 第15回総会 (2月24日(月)びわ湖ホール小ホール) ・ レイカディア大学 芸術鑑賞 早花月 声楽アンサンブルコンサート (3月28日(金)びわ湖ホール中ホール) ・ 令和6年度滋賀県職員退職者記念の集い (3月31日(月)琵琶湖ホテル)
--	---

(2) 広報営業

びわ湖ホールからの情報発信とチケットの販売促進を図るため、パブリシティ活動、インターネットなどによる幅広い広報活動、情報誌の発行、新聞・雑誌・電波・SNS等による広告のほか、協賛支援やスポンサーの確保、施設利用についての営業活動を行った。

地域創造部や文化産業交流会館を一体的にとらえた情報提供を行い、顧客がお得感を得やすいよう工夫するとともに、広報媒体や営業の機会を相互に有効活用するなど、財団全体にとってのメリットも最大限活用するよう努めた。

また、地元企業等の協力も得て、鉄道駅構内や企業店頭のパンフレットラックに公演チラシを設置するなど、幅広い層への広報活動を行った。

ア 広報営業

(ア) パブリシティ活動

各自主事業公演についてプレスリリースを随時行うとともに、制作発表やアーティストを招いての記者懇談会を実施し、県内、関西圏、東京方面の報道機関等へPR活動を行った。

新聞記事、専門誌、電波媒体等掲載件数 (Webを含む)

自主事業公演の事前紹介 172件 (寄稿を含む)

自主事業公演の事後評 68件

その他 25件

(イ) 広報活動

公式ウェブサイトやSNSを通じて、公演等の最新情報を発信した。新聞6紙（滋賀版）に公演情報やホールでの取組を毎週（滋賀報知は月1回、中日新聞は隔週）寄稿した。新聞記事掲載を滋賀版だけでなく、朝日・毎日・読売・日経各大阪本社、名古屋本社など範囲を拡大した。NHKなど県外のテレビニュースやラジオ等でも取り上げられるよう注力（記事・ニュース計75件）するなど、丁寧な情報提供を行い、積極的な広報に努めた。

(ウ) 舞台芸術情報誌「湖響」の発行

びわ湖ホールおよび財団全体として自主事業をPRするとともに、舞台芸術への理解を広げるため舞台芸術情報誌「湖響」を発行し、びわ湖ホール友の会会員、びわ湖ホール劇場サポーター、全国の文化施設、県内市町文化行政担当部局、全国の報道機関等に配布した。
（年4回発行 各10,500部）

(エ) 公演チケット情報「Stage」の発行

チケット発売情報や公演情報を月1回まとめてPRする公演チケット情報「Stage」を発行し、上記(ウ)配布先の他、一般来客、営業活動など多方面に配布した。
（毎月発行 各15,000部）

(オ) 年間公演プログラムの作成

年間の自主事業公演をPRするためプログラムを作成し、友の会会員、劇場サポーター、全国の文化施設、県内市町文化行政担当部局、全国の報道機関等に配布した。
（年1回発行 35,000部）

イ チケット販売

文化団体、職域団体等の組織販売に努めるとともに、大型公演にはSS席を適切に配置して特別感を醸成するなど、チケットの効果的な販売活動を行った。また、若年層向けに、ほぼすべての公演に青少年料金（24歳以下）を設定し、U30席（30歳以下）・U24席（24歳以下）、シアターメイツ対象公演を設けるなど顧客の拡大に努めた。

また、2023年2月にチケットシステムを全面更新し、インターネット、スマートフォンでのチケットの予約購入、クレジット決済、コンビニエンスストアでのチケット受け取りなど利便性を高め、チケットの販売促進に努めた。

U30席・U24席対象事業	1事業
販売枚数（U30席）	86枚
販売枚数（U24席）	97枚
青少年料金販売枚数	2,755枚（子ども、シアターメイツ含む）
青少年割引当日券（2事業）	7枚
インターネットでの購入率	48%（びわ湖ホールネットチケット）

ウ びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

特定の自主事業に対する協賛、あるいは年間を通じた自主事業全体への協賛をいただく「びわ湖ホールオフィシャルスポンサー」に応募いただくよう働きかけを行った。年間スポンサーから事業運営にご支援いただくとともに、各スポンサー企業の広告枠をびわ湖ホールウェブサイトや情報誌に掲載するなど、劇場を広告・宣伝の媒体としてご活用いただいた。

[年間スポンサー]

株式会社 叶匠寿庵（平成25年8月～ ）

株式会社 平和堂（平成27年2月～ ）

株式会社 木の家専門店 谷口工務店（平成31年3月～令和7年3月）

東レエンジニアリング株式会社（令和7年2月～ ）

エ 友の会運営

びわ湖ホール顧客の拡大・定着を図りチケット販売等の営業活動を促進するため、友の会一般会員、サポート会員、特別会員を募集し、情報の提供とチケットの優先販売を行った。特に、特別会員募集については、寄付者、劇場サポーターに対して個別に営業を行ったほか、公演時に募集パンフレットを配布したり、会員募集の呼びかけをするなどの営業を行った。

また、クレジットカード会社との業務提携の解約に伴うクレジット一般会員の制度廃止に向けての周知とあわせて、一般会員への切り替え案内をするとともに、特別会員やサポート会員の利便性やメリットを知っていただく機会とした。

会 員 数：一般会員 2, 183人(すべて非クレジット会員、クレジット会員は、前年度末で制度終了))
 [2, 317人(クレジット会員14人、非クレジット会員2,303人)]
 サポート会員 425者462口 [443者477口]
 特別会員 155者191口 [154者189口]
 []は前年度末実績

オ 観客創造

(ア) 劇場サポーター

ひとのネットワークによる観客創造を目的に、第1期から第29期までの劇場サポーター(120名)の研修・講座を行うとともにサポーター活動を通じ、舞台芸術の普及に努めた。劇場サポーター自身が講座の講師を務めるなど、「舞台芸術愛好の輪」は確実に拡がりを見せている。

a 劇場サポーター基礎講座等

事業名	開催日	内 容
オリエンテーション	令和6年4月7日(日)	オリエンテーション
基礎講座	令和6年8月24日(土)	舞台のあれこれ 講師：藪内部長補佐(舞台技術部)
特別講座	令和7年1月30日(木)	歌手と舞台を繋ぐ架け橋 講師：岡本佐紀子(コレペティトゥア、ピアニスト)
公演関連 講座研修	オペラ講座『死の都』(初級編・全2回)	
	令和6年11月4日(月・休)	オペラ演出家 栗山昌良を語る お話：中村敬一(演出家)、福井 敬(声楽家)、
オペラ 見学会	令和6年11月17日(日)	オペラへの招待『竹取物語』稽古(KHP)見学会
	令和7年1月20日(月)	オペラへの招待『三文オペラ』稽古(KHP)見学会
	令和7年2月23日(日)	プロデュースオペラ『死の都』稽古(KHP)見学会

b 自主活動

劇場サポーターによる自主的な活動としてサポーター通信の発行や各部会による自主的学習会等が開催された。

- ・サポーター通信“Harmonia” 2回発行(自己紹介号を含む)
- ・交流会・学習会など9回開催(定例会5回、サポーターズサロン4回)
- ・わいわいコンサート

(イ) シアターメイツ

青少年の舞台芸術への関心を高めるため、シアターメイツ会員(6歳以上18歳以下の青少年等)を募集した。シアターメイツ通信を7回発行し、優待公演等を案内した。また、びわ湖ホールで開催する青少年向けのイベント等を紹介した。

会員数: 1, 248人(令和7年3月末現在)

(ウ) 舞台芸術情報サロン

誰もが気軽に舞台芸術に関する情報に触れられるよう、舞台芸術情報サロンを運営し、各種サービスの提供を行うとともに絵はがきやクリアフォルダー、また『神々の黄昏』Blu-ray Disc、『つばめ』ノート・クリアファイルなどのびわ湖ホールのオリジナルグッズなどを販売した。

- 公演情報の提供(びわ湖ホール公演および県内外の公演等)
- 舞台芸術資料の収集および閲覧、視聴サービス
 - ・音楽専門誌、演劇専門誌、舞台芸術情報誌等の月刊誌、週刊誌等 23種

- ・舞台芸術関係書籍 1, 6 9 9 冊
- ・LD、VHS、DVD、CD 8 0 0 点

(エ) 館内見学ツアー

一般の見学者を対象に、館内見学ツアーを実施した。

・まるっとステージツアー 実施回数：4回 参加者数：1 6 0 人

友の会、劇場サポーター、シアターメイツの状況

区 分		人 数 等				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
友の会	一般会員	2, 8 4 9 人	2, 9 2 5 人	2, 7 8 7 人	2, 3 1 7 人	2, 1 8 3 人
	特別会員	1 2 8 者 1 5 5 口	1 3 8 者 1 6 6 口	1 4 9 者 1 7 9 口	1 5 4 者 1 8 9 口	1 5 5 者 1 9 1 口
	サポート会員	3 3 7 者 3 5 7 口	3 7 0 者 3 9 3 口	4 2 8 者 4 5 8 口	4 4 3 者 4 7 7 口	4 2 5 者 4 6 2 口
劇場サポーター		1 2 2 人 (1～25 期)	1 3 6 人 (1～26 期)	1 3 2 人 (1～27 期)	1 1 6 人 (1～28 期)	1 2 0 人 (1～29 期)
		特別講座 1 回	基礎講座 2 回 特別講座 2 回	基礎講座 1 回 特別講座 3 回	基礎講座 1 回 特別講座 2 回	基礎講座 1 回 特別講座 1 回
シアターメイツ		1, 1 2 2 人	9 4 4 人	8 7 6 人	1, 1 4 8 人	1, 2 4 8 人

(3) 施設利用事業

利用者の立場に立ったきめ細やかな対応を徹底し、リピーターの確保を含め施設利用の促進に努めた。照明および音響設備更新工事により、大・中ホールを4か月（7月から10月）、小ホールを1か月間（8月）利用停止したため、公演数、入場者数ともに令和5年度を下回った。過去の施設利用者には利用停止の周知に努め、前後の時期にご利用いただく等影響の低減を図ったが、同等の利用停止があった令和4年度と比較しても、公演数、入場者数ともに減少しており、特に大会・講演会等においてその傾向が顕著であった。なお、施設稼働率は過年度と遜色なく、高水準を保っている。

ア 施設利用の状況

区 分		公 演 数、入 場 者 数				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大 ホ ー ル		20 公演 12,884 人	53 公演 43,000 人	37 公演 43,067 人	58 公演 74,258 人	29 公演 39,782 人
中 ホ ー ル		21 公演 4,802 人	26 公演 8,413 人	28 公演 10,493 人	29 公演 14,164 人	23 公演 9,988 人
小 ホ ー ル		54 公演 4,426 人	90 公演 12,042 人	92 公演 12,352 人	80 公演 10,648 人	85 公演 10,368 人
合 計		95 公演 22,112 人	169 公演 63,455 人	157 公演 65,912 人	167 公演 99,070 人	137 公演 60,138 人
内 訳	舞台芸術公演	73 公演 17,340 人	150 公演 57,135 人	130 公演 51,821 人	142 公演 82,208 人	123 公演 52,763 人
	大会・講演会等	22 公演 4,772 人	19 公演 6,320 人	27 公演 14,091 人	25 公演 16,862 人	14 公演 7,375 人

(注)件数は、公演および大会の本番の回数。

イ ホール等の稼働状況

区 分	稼 働 日 数 (日)			稼 働 率 (%)
	自主事業	貸 館	計	
大 ホ ー ル	1 4 3	3 1	1 7 4	9 3 (9 6)
中 ホ ー ル	1 3 4	2 7	1 6 1	8 7 (8 7)
小 ホ ー ル	1 5 4	7 8	2 3 2	8 4 (8 2)
ホール 計	4 3 1	1 3 6	5 6 7	8 7 (8 8)
リハーサル室	2 3 8	1 2	2 5 0	8 4 (8 4)
練 習 室 1	2 6 4	2 5	2 8 9	9 5 (9 6)
練 習 室 2	2 1 4	5 5	2 6 9	8 9 (8 8)
練 習 室 3	2 4 8	1 9	2 6 7	8 8 (8 2)
研 修 室	1 5 1	1 2	1 6 3	5 4 (4 8)
合 計	1, 5 4 6	2 5 9	1, 8 0 5	8 3 (8 3)

(注) 稼働率は、休館日(年間59)のほか保守点検等の日数を除く使用可能日をもとに算出。
() は前年度実績。

ウ 稼働率の推移

区 分	稼 働 率 (%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大 ホ ー ル	9 4	9 0	9 1	9 6	9 3
中 ホ ー ル	8 7	8 1	8 7	8 7	8 7
小 ホ ー ル	6 5	7 2	7 3	8 2	8 4
ホ ー ル 計	8 2	8 1	8 2	8 8	8 7
リハーサル室	8 7	7 9	8 4	8 4	8 4
練 習 室	8 1	8 4	8 7	8 9	9 1
研 修 室	5 0	4 6	4 5	4 8	5 4

(4) 管理運営

施設の適正な管理を行うことで、日々の安全な運用や長寿命化を図るとともに、びわ湖ホールとしての質の高いサービスの提供に務めた。また、施設が老朽化する一方で、技術革新が飛躍的に進んでいることから、利用者ニーズに合わせた効果的な改修ができるように県に要望し、安全・安心な管理運営に努めた。

給排水設備や空調設備の劣化に伴う設備更新、パイプシャッターや門扉、ロールスクリーンの修繕、洗面台やベビーシートの更新等、施設・設備の老朽化・経年劣化に伴う修繕・更新工事等を行ったほか、令和8年度以降に計画されている大規模改修に向けて、県や実施設計受託業者等の関係機関と調整を行った。

ア ホール管理運営

施設の維持管理を適切に行うとともに、公演開催に伴うチケット販売業務、総合案内業務、舞台技術業務およびレセプション業務等について、びわ湖ホールにふさわしい質の高いサービスを提供した。

あわせて、災害時の緊急対応について、「滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよびびわ湖ホール駐車場 災害時の緊急対応要領」をホール職員に徹底するとともに、非常時の対応に生かすため消防訓練を実施した。

また、日常の施設・設備点検を計画的に実施し、危険個所が発見された際は、速やかな処置、改修を行った。

イ 舞台技術運営

(ア) 舞台設備および備品管理運営

舞台設備の日常点検・管理を適正に行うとともに、施設利用者に使いやすい環境を提供した。

(イ) 技術的専門性の向上

びわ湖ホールの機能を活用し、創造性を発揮した舞台技術が提供できるよう努めた。

また、創造型劇場の27施設が会員となっている「公共劇場舞台技術者連絡会」の事務局として参加し、専門部会で舞台技術についての講習など、劇場との情報交換や調査研究を通して、技術的専門性の向上を行った。

(ウ) 安全管理

「びわ湖ホール劇場技術運営マニュアル」に則り、舞台の安全な管理運営に努めた。

(エ) 大規模改修等工事の実施

県からの受託により、令和6年4月から令和7年2月にかけて、大・中・小ホールの改修等工事を行った。（工事作業の休館期間は、大・中ホール4か月、小ホール1か月間。）

- ・大ホール調光盤更新
- ・中ホールスピーカー出力部更新
- ・大・中ホール調光システム更新
- ・大・中ホール音響調整室システム更新
- ・大・中ホールワイヤレスインカムシステム更新
- ・小ホール照明システム更新
- ・大・中ホール美術バトンワイヤーロープ交換
- ・大・中ホール吊物ブレーキ電源ユニット交換
- ・舞台機構設備減速機内ギヤオイル交換
- ・大・中ホールリミットスイッチ交換
- ・大ホール床機構盆フリクションローラ交換
- ・大ホール Horizont 幕更新
- ・ミュージクールオーバーホール
- ・エバーマックスオーバーホール
- ・FQHオーバーホール

令和8年度以降に計画されている大規模改修に向けて、各方面との調整を行った。

また、先行事例のある県外施設に出向くなどして情報収集に努めた。

ウ 駐車場管理運営

駐車場の維持管理を適正に行うとともに、ホール来館者をはじめ一般の方の利用に供した。

駐車場の令和6年度の総利用台数は55,567台で、令和5年度に比べて約30%の減、同等の利用停止があった令和4年度と比べても約15%の減少となった。

びわ湖ホール駐車場利用台数

区 分	台 数				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
合 計	31,321台	69,299台	66,117台	78,228台	55,567台
月 平 均	2,610台	5,774台	5,509台	6,519台	4,631台
日 平 均	86台	189台	181台	213台	152台
多頻度利用券（月）	(延べ) 3,118台	(延べ) 3,320台	(延べ) 2,447台	(延べ) 2,456台	(延べ) 2,244台

(5) 舞台芸術基金の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 声楽アンサンブル	125件 601,800円	7件 161,000円	6件 150,000円	4件 70,220円	8件 3,562,000円
2 次世代	111件 446,950円	4件 36,000円	3件 25,000円	2件 53,000円	2件 1,005,000円
3 芸術全般	772件 10,594,538円	127件 11,044,822円	17件 10,379,943円	8件 15,369,734円	26件 15,801,355円
計	783件 11,643,288円	130件 11,241,822円	18件 10,554,943円	10件 15,492,954円	36件 20,368,355円

Ⅱ 事業実績

3 文化産業交流会館

(1) 自主事業

ア 令和6年度自主事業

滋賀県文化振興基本方針の基本目標を実現するため、滋賀県障害者文化芸術活動推進計画も踏まえ、当財団の中期経営計画に基づき、イベントホール、小劇場をはじめ、県内小中学校や文化ホール、博物館等で 29 事業 53 公演を行った。

(ア) 公演事業（イベントホール・小劇場）

〈イベントホール〉

北部地域の吹奏楽振興を目的に、令和 5 年度に連携・協力協定を締結したシエナ・ウインド・オーケストラによる中学生・高校生対象としたクリニックやコンサートを行うとともに、締結 1 周年を記念して同オーケストラの演奏会を追加開催した。

イベントホール内に特設舞台の芝居小屋「長栄座」を建て込み、「夏のフェスティバル 2024」として、3 事業 4 公演を行った。1 つ目は、湖北地域の資源を活かし『湖北百景』と題した 3 年がかりの計画をスタートし、令和 6 年度は、竹生島宝厳寺開創 1300 年を記念して日本舞踊や落語による「湖北百景―風雅の竹生島」を 2 日間にわたり開いた。二つ目は、多方面で才能を発揮している駒田早代の津軽三味線に、尺八、手踊りが共演する「民謡の世界」、三つ目は、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる「美しい日本の歌」米原公演を、芝居小屋の雰囲気の中で楽しみいただいた。

ベビーカーや車椅子のまま入場可能な「ぶんさん 0 歳児からのコンサート」は、年齢や障害の有無に関わらず楽しめるバリアフリー化を目指し、乳幼児だけでなく、普段は劇場に来づらい方々にも安心して鑑賞いただいた。

県内の子どもや青少年を出演者として公募している「ユースシアター」事業は、湖北地域の民話を題材に「邦楽ミュージカル」として上演。稽古等を 30 回近く重ねて、子どもたちの表現力や創造力、コミュニケーション力を育んだ。

「フォレスタぶんさんスペシャルコンサート」は、コーラスグループ「フォレスタ」に、今後の活躍が期待される彦根市出身のヴァイオリニストをゲストに迎えた。また、国スポ・障スポの開催年に、応援事業としてマーチングの祭典「フィールドアート 2025」を 2 日間開き、総勢 14 団体が熱演し会場を盛り上げた。さらに、ポップス事業として、デビュー 55 周年を迎えた「南こうせつ」のコンサートを行い、当館周辺の経済効果にもつながった。

〈小劇場〉

「びわ湖の春 音楽祭 2024」の米原公演は、びわ湖ホール声楽アンサンブルの新メンバーのお披露目となり、音楽祭を盛り上げた。また、国内外で高い評価を得る「トゥーアールマンション」によるパントマイム、ダンス、ライブ演奏を親子で楽しんでいただいた。さらに、県ゆかりの新進アーティストを紹介する「びわ湖ミュージックフォレスト」を 4 公演、新事業として、第一線で活躍する熟練アーティストによる「びわ湖ミュージックコネクト」を 2 公演開いた。

(イ) 普及事業

県北部地域が和楽器弦の産地であること、曳山祭の子ども歌舞伎が盛んであることなどの地域の特性を活かし、日本舞踊や箏に子どもの時から親しみ、古典芸能を身近に感じてもらう「古典芸能キッズワークショップ」（小学生対象）を実施。箏の部門は、その後も、「箏曲ジュニア・アンサンブル」（中学生対象）、「邦楽専門実演家養成事業」（高校生～一般）と、段階的に邦楽を学べるように講座を設定。なお、びわこ文化センターでは、「中学生・

高校生のための日本舞踊」を開講している。また、当館に来られない県内の子どもたちにも広く邦楽に触れる機会を提供するため、邦楽演奏家を小中学校に派遣して出張授業を行う「和のじかん」を実施した。

「アートマネジメント人材養成講座」は、『湖北百景』をテーマにしたほか、北部地域の伝統文化の魅力を探る講座を実施した。当館の3階にあるびわこ文化センターでは、約70の文化講座を開講し、その学びの成果を発表する機会として、イベントホールで「かがやき☆フェスタ2024」を開いた。また、文化・経済フォーラム滋賀や滋賀県産業支援プラザと連携して、「ビジネス・カフェ in 文化産業交流会館」「滋賀・三重・岐阜 モノづくり商談会 in 滋賀」などを実施した。さらに、「湖北百景－風雅の竹生島」公演日にあわせて、ロビーで「近江のあたらしい伝統産業展」として、伝統的工芸品や特産品等の展示・販売を行った。

(ウ) 受託事業

県が取り組む「北の近江振興プロジェクト」に加わり、「邦楽専門実演家養成事業」の修了生が主体となる滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」が、青岸寺（米原市）とヤンマーミュージアム（長浜市）で演奏会やワークショップを実施。その集大成として、会場内に和楽器の弦を張り巡らした小劇場にて、湖北の風景や暮らしの写真を背景に「北にきゃんせ音楽会」を開いた。

また、平和堂財団から音楽事業を受託し、令和6年度は「平和堂財団設立35周年記念 ガラ・コンサート2024」のほか、「鳩の音楽会2024」「びわ湖ミュージックハーベスト」等4事業を実施した。

【令和6年度自主事業】

文化産業交流会館

区 分	事業数	公演数	公演数内訳	入場者数 (人)
イベント ホール	1 0 (11) 中止 0 (1)	1 2 (14) 中止 0 (1)	古典芸能:3、声楽・オーケストラ:5 ポピュラー音楽:1、ミュージカル:1 マーチング:2	6,852 (11,234)
小劇場	4 (4)	8 (8)	室内楽・器楽:6、声楽:1 パフォーマンス:1	997 (1,241)
普及事業	1 0 (12)	2 5 (28)	普及啓発(学校アウトリーチ他):23 人材育成:2	15,595 (17,194)
受託事業	5 (3)	8 (4)	北にきゃんせ音楽会:3 公益財団法人平和堂財団:5	3,107 (1,452)
計	2 9 (30) 中止 0 (1)	5 3 (54) 中止 0 (1)		26,551 (31,121)

※ () は前年度実績

(ア) イベントホール

令和6年度からの新事業「シエナ☆セブン クリニック&コンサート」をはじめ、10事業12公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
6月9日(日)	シエナ☆セブン クリニック&コンサート ～滋賀ぶんさん やってみよう！ 吹奏楽シリーズ Vol.1～	令和5年度に連携・協力協定を締結した、日本の吹奏楽界を牽引するシエナ・ウインド・オーケストラの精鋭メンバー7名によるスペシャルコンサート。 出演：東佳樹(パーカッション)他、シエナ・ウインド・オーケストラメンバー	221人	声楽・オーケストラ
		楽器クリニック：中学生・高校生を対象に6パートに分かれて開き、聴講も受け入れた。	59人	
7月27日(土)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2024	竹生島宝蔵寺の開創1300年を記念して、山村友五郎による日本舞踊の舞比べと桂吉坊による新旧落語の聴き比べができる「竹生島」尽くしの公演。 出演：山村友五郎、山村若、山村侃(舞踊)、菊央雄司(三味線)、桂吉坊(落語)、滋賀邦舞連盟 ほか	230人	古典芸能
7月28日(日)	「湖北百景－風雅の竹生島」		237人	
8月3日(土)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2024 津軽三味線と民謡の世界Ⅱ	駒田早代は、会館連続4年の出演。令和6年度は、芝居小屋「長栄座」で、師匠の松田隆行をゲストに迎え、尺八や津軽手踊りと共演。 出演：駒田早代(津軽三味線)、松田隆行(津軽三味線)、小湊昭尚(尺八)、中村滉己(津軽三味線)、太田清廣・仲廣(太田流津軽手踊り会)	219人	古典芸能
8月4日(日)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2024 びわ湖ホール声楽アンサンブル 「美しい日本の歌」米原公演vol.4	童謡や唱歌、昭和や平成を彩った歌謡曲等、いつまでも心に響く歌を集めたコンサートを、びわ湖ホールとともに芝居小屋「長栄座」で開催。 指揮：本山秀毅 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 植松さやか(ピアノ)	383人	声楽・オーケストラ
11月2日(土)	フォレストぶんさんスペシャルコンサート	コーラスグループ フォレストと彦根市出身で将来の活躍が期待されるヴァイオリニスト 谷田翔平をゲストに迎えたスペシャルコンサート。 出演：フォレスト(声楽) ゲスト：谷田翔平(ヴァイオリン)	624人	声楽・オーケストラ
11月23日(土・祝)	ぶんさん0歳児からのコンサート vol.4 パフォーマンスと楽しむおーけすとら	イベントホールの特性を活かし、ベビーカーや車椅子のままでも楽しんでいただけるオーケストラのコンサートをパフォーマンスとコラボレーションして開催。 指揮：米田寛士 出演：大阪交響楽団、to R mansion	423人	声楽・オーケストラ
12月15日(日)	ユースシアター事業 邦楽ミュージカル 「近江むかしがたり 其の二」	公募で集まった滋賀県内の小学3年生から20歳までの19人が、25回の稽古を重ねて、湖北地域の5つの民話を題材に、邦楽の音色にあわせたミュージカルを熟演。 稽古日数：25回(6月：オーディション、7月：ワークショップ、オリエンテーション、8月～12月：稽古)、公演前日リハ 脚本・演出：川村ミチル 音楽：池上眞吾 音楽制作・歌唱指導：岡田健太郎	306人	ミュージカル
1月25日(土)	マーチングバンドの祭典 フィールドアート2025	滋賀県内をはじめ近隣府県の高등학교・大学の吹奏楽部やチアリーディング部、一般のマーチングバンド等総勢14団体が出演する祭典を2日間にわたり開催。 出演：滋賀学園チアリーディング、近江高校、京都橘高校、奈良学園大学、JOKERS 他	1,011人	マーチング
1月26日(日)			完売	
			969人	
1月30日(木)	南こうせつコンサートツアー2025 ～神田川～	デビュー55周年の南こうせつの全国ツアーを開催。 出演：南こうせつ	1,493人	ポピュラー音楽
			完売	
3月16日(日)	連携・協力協定1周年記念 シエナ・ウインド・オーケストラ ～アニメ・映画音楽の名曲コンサート～	シエナ・ウインド・オーケストラと連携・協力協定を締結して1周年の記念コンサートを、令和6年度追加事業として開催。 指揮：栗田博文 出演：シエナ・ウインド・オーケストラ	677人	声楽・オーケストラ
合 計 10事業 12公演 (前年度 11事業 14公演)			6,852人 (11,234人)	

(イ)小劇場

令和6年度からの新シリーズ「びわ湖ミュージックコネクト」をはじめ、4事業8公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月20日(土)	びわ湖の春音楽祭 米原公演 「ぶんさんスプリングコンサート」	春から新しいメンバーを迎えたびわ湖ホール声楽アンサンブルによるお披露目コンサートを「びわ湖の春音楽祭」の一環として開催。 指揮:大川修司 出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル 小林千夏(ピアノ)	146人	声楽・オーケストラ
6月16日(日)	to R mansion プレゼンツ ファミリーキャバレーショー 「はだかの王様」	世界中で活躍するパフォーマーたちが、パントマイム、ダンス、マジックなど、ライブ演奏で描くステージアート。 出演:to R mansion、江戸川じゅん兵 他	186人	パフォーマンス
			完売	
7月20日(土)	びわ湖ミュージックフォレスト File1 ピアノ三重奏 Trio Ex	滋賀県出身のピアニストリード希亜奈が、留学先のベルリンで出会った若手ヴァイオリニストとチェリストの3名で結成した Trio Ex によるピアノ三重奏コンサート。 出演:リード希亜奈(ピアノ)、友滝真由(ヴァイオリン)、藤原秀章(チェロ)	106人	室内楽・器楽
9月14日(土)	びわ湖ミュージックフォレスト File2 マリンバアンサンブル「ブリズム」	令和2年度に滋賀県文化奨励賞を受賞した中路友恵と本県出身の若手打楽器奏者によるマリンバアンサンブルコンサート。 出演:中路友恵、野村萌、深田瑞穂、山田佳那子(マリンバ/打楽器)	161人	室内楽・器楽
1月13日(月・祝)	びわ湖ミュージックフォレスト File3 中嶋雫によるピアノ演奏会	大槻夏子と中嶋雫によるピアノジョイントリサイタルを予定していたが、開催日直前で大槻夏子が体調不良となったため、中嶋雫による演奏会を開催。 出演:中嶋雫(ピアノ)	92人	室内楽・器楽
3月23日(日)	びわ湖ミュージックフォレスト File4 String Quartet & Horn	さくらジュニアオーケストラ・アカデミーで出会った5人による弦楽四重奏とホルンの室内楽コンサート。 出演:山本大心、泉谷シルク(ヴァイオリン)、山本紗帆(ヴィオラ)、塚本ひらき(チェロ)、佐藤舞古都(ホルン)	87人	室内楽・器楽
2月22日(土)	びわ湖ミュージックコネクト Vol.1 玉井菜採デュオリサイタルwith久末航	第一線で活躍する滋賀県ゆかりのアーティストによるリサイタルを届ける令和6年度からの新シリーズ「びわ湖ミュージックコネクト」。 滋賀を代表するヴァイオリニスト 玉井菜採と本県出身の新進気鋭のピアニスト 久末航とのデュオリサイタル。 出演:玉井菜採(ヴァイオリン)、久末航(ピアノ)	92人	室内楽・器楽
3月9日(日)	びわ湖ミュージックコネクト Vol.2 宮本妥子ソロリサイタル	滋賀を代表する打楽器・マリンバ奏者の宮本妥子が、クラシックや現代音楽の領域にとどまらず、他分野と融合した独創的な世界観を届けるリサイタル。 出演:宮本妥子(打楽器・マリンバ)、小川珠絵(舞踊)、稲垣聡(ピアノ)	127人	室内楽・器楽
合 計 4事業 8公演			997人	
(前年度 4事業 8公演)			(1,241人)	

(ウ)普及事業

「邦楽専門実演家養成事業」をはじめ、邦楽器による学校アウトリーチ事業など、10事業25公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
5月26日(日)	アートマネジメント人材養成講座 第1回「古典芸能の楽しみ方」	「湖北百景-風雅の竹生島」公演で上方落語を取り 上げることから、上方落語の歴史を学びながら、どの ように観て感じると面白いかを考える講座を開催。 講師:小林昌廣(舞台芸術アドバイザー)	16人	人材育成
7月7日(日)	アートマネジメント人材養成講座 第2回「舞踊における竹生島」	「湖北百景-風雅の竹生島」公演の演出を担当する 小林昌廣と、同公演で「竹生島」の企画構成および 舞比べを披露する山村友五郎との対談。 講師:小林昌廣、山村友五郎(舞踊)	23人	
3月2日(日)	アートマネジメント人材養成講座 第3回「白洲正子がみた湖北- 祈りの世界-」	白洲正子の紀行文に導かれながら、湖北の伝統文 化の姿について考える講座。小林昌廣が体調不良 のため、内容を変更して本講座を開催。 講師:高梨純次、對馬佳菜子	46人	
10月～2月	邦楽専門実演家養成事業	古典から現代曲まで幅広く箏演奏のアンサンブル実 技を学べる講座を実施。新たに県外から現役の大学 生・大学院生4人が受講。 受講生:19人、稽古8回、前日リハ 講師:野村祐子、池上眞吾、片岡リサ、吉澤延隆	-	
2月9日(日)	邦楽専門実演家養成事業 演奏会	「邦楽専門実演家養成事業」受講生が、3つのコー スと合同クラスで稽古を重ね、その成果を披露する 演奏会。当日、積雪が多いため、小劇場での演奏会 とともに、急遽YouTubeによるライブ配信も行った。	109人	
7月～11月	古典芸能キッズワークショップ	小学生を対象に、箏や日本舞踊のワークショップを 通して、日本の古典芸能の楽しさに触れ、身近に感 じてもらう体験事業。 受講生:箏14人、日本舞踊12人、稽古各12回	-	
8月～11月	箏曲ジュニア・アンサンブル	キッズワークショップを修了した中学生を対象に、ア ンサンブルを通して箏の高度な演奏技術を習得。 受講生:4人、稽古6回	-	
11月10日(日)	古典芸能キッズワークショップ& 箏曲ジュニア・アンサンブル成果 発表会	古典芸能キッズワークショップと箏曲ジュニア・アンサ ンブルの成果発表会。日本舞踊は「藤の花」等、箏 は「鷹」等を披露し、ジュニア・アンサンブルは 「アスリート」を演奏。	152人	
小 計 4事業 2公演			346人	
(前年度 4事業 3公演)			(314人)	

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
11月14日(木)	邦楽器による学校アウトリーチ 「和のじかん」 県内の小中学校11校(22公演)で実施し、805人の児童・生徒が鑑賞・体験。	栗東市立大宝東小学校 片岡リサ(箏)	71人	普及啓発
11月27日(水)		彦根市立稲枝中学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	82人	
12月5日(木)		大津市立南郷中学校 吉澤延隆(箏)	136人	
12月6日(金)		栗東市立葉山小学校 吉澤延隆(箏)	70人	
1月9日(木)		野洲市立北野小学校 吉澤延隆(箏)	109人	
1月10日(金)		豊郷町立豊郷小学校 吉澤延隆(箏)	39人	
1月16日(木)		近江八幡市立馬淵小学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	66人	
1月17日(金)		東近江市立蒲生北小学校 片岡リサ(箏)	53人	
1月23日(木)		湖南市立三雲東小学校 片岡リサ(箏)	47人	
1月29日(水)		野洲市立中主小学校 片岡リサ(箏)	39人	
1月30日(木)		草津市立老上西小学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	93人	
5月9日(木) ～ 5月12日(日)	びわこ文化センター かがやきフェスタ2024 作品展示・舞台発表	びわこ文化センター受講生による絵画や手工芸等の作品展示(5/9～5/12)、音楽や舞踊等の舞台発表(5/12)をイベントホールで開催。 作品展示:18講座、舞台発表:13講座 計31講座	1,146人	普及啓発
通年	びわこ文化センター 文化講座	びわこ文化センターにおいて、1年を通して定期講座や1day講座を開講し、2歳から89歳までの幅広い世代が受講。 講座数:定期講座79、1day講座26 計105講座	11,640人	
小 計 2事業 23公演 (前年度 3事業 21公演)			13,591人 (13,537人)	
7月27日(土)	近江のあたらしい伝統産業展	「湖北百景－風雅の竹生島」公演にあわせて、湖北地域をはじめ滋賀県の伝統的工芸品や特産品を展示・販売。 出店数:伝統的工芸品7、特産品等10 計17	482人	産業連携
7月28日(日)			515人	
11月3日(日)	ビジネス・カフェin文化産業交流会館 第17回文化ビジネス塾	「建築とまちづくり」をテーマに、世界的建築家 坂茂氏の講演、坂氏と和田彦根市長との対談および参加者とのクロストークを、文化・経済フォーラム滋賀と連携して開催。 出演:坂茂、和田裕行 他	193人	
12月5日(木)	滋賀・三重・岐阜 「モノづくり商談会inSHIGA」	滋賀県、三重県、岐阜県の中小企業支援機関との合同商談会をイベントホール等で開催。	397人	
年8回	ビジネスカフェ あきんどひろば in 米原	年8回のビジネス講座を滋賀県産業支援プラザと連携して実施した。 ①5/29 ②7/26 ③8/2 ④8/9 ⑤10/11 ⑥12/5 ⑦1/24 ⑧2/5	71人	
小 計 4事業 0公演 (前年度 2事業 0公演)			1,658人 (903人)	
—	—	—	—	協働連携
小 計 0事業 0公演 (前年度 3事業 4公演)			0人 (2,440人)	
合 計 10事業 25公演 (前年度 12事業 28公演)			15,595人 (17,194人)	

(エ)受託事業

令和6年度からの県受託事業「北の近江振興プロジェクト」、「平和堂財団35周年記念事業」など、5事業8公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
5月26日(日)	北の近江振興プロジェクト 北にきゅんせ音楽会	枯山水庭園を望む青岸寺書院「六湛庵」で、ミニコンサートを開催。 会場:青岸寺(米原市) 出演:滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」メンバー 吉澤延隆(箏) 出展:西川礼華(日本画)	100人	人材育成
7月6日(土)		子どもたちに人気の体験型ミュージアムで、ロビーコンサートと箏のワークショップを開催。 会場:ヤンマーミュージアム(長浜市) 出演:滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」メンバー 吉澤延隆(箏) ロビーコンサート 箏ワークショップ	90人 16人	
9月21日(土)		和楽器弦を張り巡らせた小劇場で、滋賀県邦楽集団「しゅはり」が、湖北の風景映像を背景に演奏。 会場:文化産業交流会館 小劇場 出演:滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」 ゲスト:片岡リサ、吉澤延隆(箏) 対談:山本和智(作曲家)、橋本英宗(丸三ハシモト)	195人 定員満了	
9月26日(木)	鳩の音楽会2024	2023年度平和堂財団芸術奨励賞受賞者による演奏会を3会場で開催。 出演:西浦千陽(フルート)、谷口和真(ピアノ) ゲスト:久津内 瞳(ピアノ)、城甲実子(チェロ) 会場:高槻城公園芸術文化劇場 トリシマホール	552人	室内楽・器楽
9月28日(土)		会場:ひこね市文化プラザ エコーホール	216人	
9月29日(日)		会場:栗東芸術文化会館さくら 大ホール	523人	
12月22日(日)	平和堂財団設立35周年記念 ガラコンサート2024	平和堂財団設立35周年を記念して、財団の芸術奨励賞(音楽部門)受賞者を中心に結成した総勢77人のオーケストラによるコンサートを開催。 指揮:篠崎靖男 ソリスト:堀内星良(ヴァイオリン)、南さゆり(ソプラノ)、リード希亜奈(ピアノ) 管弦楽:Gala2024スペシャルオーケストラ(コンサートマスター:玉井菜採) 司会:稲垣聡 会場:びわ湖ホール 大ホール	1,295人	声楽・オーケストラ
1月5日(日)	2024年度海外留学助成選考/平和堂財団芸術奨励賞音楽部門選考会	海外留学助成および、平和堂財団芸術奨励賞音楽部門の2次選考会を実施。 ・海外留学助成 宮本江里佳(オーボエ) ・芸術奨励賞 受賞者:松本知暁(マリンバ)、新水咲由美(ピアノ)、村田美由紀(ピアノ) 会場:栗東芸術劇場さくら 大ホール	—	室内楽・器楽
3月26日(水) ～ 3月28日(金)	びわ湖ミュージックハーベスト	滋賀県および近隣府県に在住・通学している小学5年生から高校生を対象とした室内楽セミナー。 参加者:13人(応募者21人) 会場:文化産業交流会館 練習室、小劇場 他	—	セミナー
3月29日(土)		3日間の室内楽セミナーの成果発表公演を開催。 会場:文化産業交流会館 小劇場	120人	室内楽・器楽
合 計 5事業 8公演 (前年度 3事業 4公演)			3,107人 (1,452人)	

総 計 29事業 53公演 (前年度 30事業 54公演)	26,551人 (31,121人)	
------------------------------------	------------------------	--

イ 令和7年度以降自主事業準備

令和7年度以降の自主事業を円滑に実施するため調査・交渉を進めるとともに、令和7年度に開催する公演の事前準備を行った。

ウ ネットワークの形成

文化関係者や文化施設にとどまらず、学校、企業、地元の自治会等とのコミュニケーションを図り、多方面でのネットワークの構築に努めた。特に、令和6年度は、「北にきゃんせ音楽会」で、アウトリーチとして地域に出かけることで新しいネットワークのきっかけとなった。

(2) 広報営業

ア 広報営業

自主事業のPR、チケットの販売および施設利用の促進のため、ウェブサイトをはじめブログやSNS（フェイスブック、X、インスタグラム）、メールマガジンを活用し、年間を通してコンスタントな情報発信に努めた。特に、「湖北百景－風雅の竹生島」公演においては、JR米原駅の協力のもと、北陸本線や琵琶湖線の駅構内のポスター掲示、また、琵琶湖汽船や近江トラベルには、公演チケット購入者に竹生島乗船代が割引になるキャンペーンに協力していただいた。

報道関係への働きかけとしては、新聞社、テレビ、ラジオ、専門誌、雑誌、ミニコミ誌、タウン誌、市の広報紙等、多岐にわたって情報提供や広告掲載を随時行った。また、「芝居小屋『長栄座』夏のフェスティバル」の制作発表、令和7年度ラインアップの記者発表に加え、稽古現場での取材対応等を行った。

米原駅の自由通路に当館の案内看板を設置するとともに、自主事業のポスター・チラシを掲示した。また、会館周辺の自治会をはじめ、小中学校、銀行、スーパー等に毎月チラシを持参し広報の協力をいただいた。さらに、観客の対象年齢や居住地域の特性も考え、新聞へのチラシ折込なども活用した。

舞台芸術情報誌「湖響」の会館情報コーナー「えいじゃに」での取材記事等の掲載をはじめ、公演アンケートを活用した希望者へのDM発送、会館ホームページから任意登録されている「アートフレンド」会員へのメールマガジン配信など、様々な手法を組み合わせた広報活動を行った。

さらに、当財団の営業部と連携し、びわ湖ホール友の会会員の特典である公演招待に当館公演を組み入れた。また、「長栄座」公演の協賛金を湖北地域の企業やホテル・旅館等をお願いするとともに、夢キラリ文化基金の獲得についても当館関係者・団体、企業等に営業活動を行った。

(ア) 広報活動

パブリシティ活動としては、自主事業公演のプレスリリースを行うとともに、新聞社2紙（京都、中日）への寄稿などを含め、報道機関等へPR活動を行った。また、SNS等により最新の公演情報を発信したほか、テレビ・ラジオ出演による広報、JR駅へのポスター掲示などの活動も行った。新聞記事、専門誌等掲載件数194件

(イ) 舞台芸術情報誌「湖響」への情報掲載

財団が発行する舞台芸術情報誌「湖響」内の会館情報コーナー「えいじゃに」(Art journey)欄に、独自取材による出演者、参加者等へのインタビュー記事や古典芸能の取り組みをイラストや図式を活用し、親しみやすい誌面づくりに努めた。

(ウ) アートインフォメーションコーナー

誰もが気軽に文化・芸術に関する情報に親しむことができるように、緑のロビーに古典芸能やクラシック音楽、郷土に関する書籍や雑誌等をご覧いただけるスペースを設けるととも

に、パスポートセンター前には、文化施設をはじめ観光関係のチラシ、ポスター、パンフレット等を掲出した。また、地域の文化団体や学校などから文化・芸術活動に関する相談にも応じた。

イ チケット販売

ニーズの高い自主事業は、各企業や各プレイガイドでの先行受付や、蓄積した顧客情報（「アートフレンド」、公演アンケート）を活用し、DMのほかパソコンやスマートフォンにチケット情報の案内をメール配信、適宜SNS広告を行うなど、即効性のあるチケット販売活動を行った。また、チケットの受け取りおよび購入について、コンビニエンスストアでの受け取りやクレジットカード決済で利便性を高め、顧客の拡大に努めた。

・会館ホームページを経由したインターネットでの購入枚数 17事業 1,547枚

ウ メールマガジン「アートフレンド」会員運営

当館の新規顧客やチケット販売数の拡大を図るため、定期的に会員向けの情報提供を行った。
アートフレンド会員数

区 分	会 員 数（人）				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アートフレンド会員	2,157	2,113	2,095	2,077	1,846

（３）施設利用事業

施設の新規顧客の獲得や継続利用を図るため、当館の応援キャラクターを作成し、親しみのある施設案内パンフレットの作成やSNSなどでPRを行った。また、令和7年度に施設利用料を改定するのにあわせて、改修や備品更新を行った施設の案内パンフレットを一新した。

コロナ禍から貸館件数、入場者は回復傾向にあり、特にイベントホールは、長期にわたる社員研修や展覧会、産業フェア、興行など様々な用途で利用いただいている。

ア 施設利用の状況

区 分	貸館件数、入場者数（人）				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
イベントホール	75	115	113	104	112
	10,807	18,640	26,456	30,028	31,094
小劇場	48	42	50	33	54
	3,328	2,846	3,608	2,742	4,748
会議室・練習室	575	570	536	520	494
	12,010	12,269	10,165	12,142	13,521
計	698	727	699	657	660
	26,145	33,755	40,229	44,912	49,363

イ ホール等の稼働状況

区分	稼働日数(日)			稼働率(%) (※2)
	自主事業	貸館状況	計 (※1)	
イベントホール	50	112	162	61
小劇場	55	54	109	37
ホール 計	105	166	271	49

練習室1	89	58	147	48
練習室2	91	62	153	50
第1会議室	35	89	124	40
第2会議室	38	92	130	42
第3会議室	16	78	94	31
第4会議室	21	56	77	25
第5会議室	19	54	73	24
合計	414	655	1069	40

(※1) 自主・貸館の同一日の重複を除いた合計。

(※2) 休館日、保守点検等の日数を除く使用可能日を分母とし算出。

ウ 稼働率の推移

区 分	稼働率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
イベントホール	51	61	47	57	61
小劇場	44	34	40	33	37
ホール 計	47	48	44	45	49
練習室	38	41	40	46	49
会議室	39	35	31	33	33

※小数点以下1位を四捨五入。

(4) 管理運営

施設の安全・安心な管理運営に努めるとともに、多目的施設として多様な利用の要望に応えられるよう柔軟な対応を行った。また、館内の情報共有を図るため、入居者による連絡会議を年2回開催した。

経年劣化したイベントホールの引き割幕の修理や小劇場の鑑賞席の保守修繕工事を行ったほか、空調設備の更新、会議室と練習室の机・椅子、演奏者用椅子の更新を進め、快適な利用環境の整備に努めた。なお、長寿命化計画として空調設備冷却塔の改修工事が完了した。

また、イベントホールで多くの来館者が見込まれる催しについて、当館の駐車場では不足するため近隣駐車場を確保し警備員を配置した。

令和6年度末にS O H O ビジネスオフィスが廃止された。令和4年度に退居したレイカディア大学米原校の空き部屋とともに、北部地域の振興に向けて、高層棟の有効活用について引き続き県に要望していく。

ア ホール等の管理運営

法に基づいた適正で安全・安心な施設設備の維持管理にあたりとともに、質の高いサービスの提供を行った。各ホールのほか、練習室、会議室、駐車場等の施設点検、および火災発生時の職員教育として、入居者や業務委託者等との年2回の消防訓練を行った。

イ 来館者サービス

県内の文化情報をはじめ観光案内に関する情報紙、ポスター・チラシの掲出、当館事業に関する書籍を設置したほか、県内文化ホールや文化団体等の公演入場券を販売した。また、噴水設備跡地にふさわしい作品を展示するとともに、玄関と中庭に滋賀県立陶芸の森の現代美術作品を展示し、滋賀県の作家紹介と産業振興に資するとともに、文化施設としての雰囲気づくり

に努めた。

(5) 夢キラリ文化基金の状況

当館や地域創造部の取り組みに対する寄付金を、当館の運営に関わる法人、団体、個人に募集した。

区分	件数、金額				
夢キラリ文化基金	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 『湖国と文化』	7 件 57,000 円	3 件 25,000 円	3 件 25,000 円	6 件 34,700 円	8 件 67,500 円
2 伝統芸能	9 件 85,000 円	8 件 85,000 円	4 件 35,000 円	8 件 67,500 円	9 件 82,500 円
3 次世代	3 件 25,000 円	3 件 25,000 円	4 件 31,087 円	4 件 27,500 円	5 件 54,500 円
4 文化・芸術全般	9 件 135,000 円	7 件 70,000 円	15 件 210,000 円	12 件 217,500 円	7 件 102,500 円
小 計	28 件 302,000 円	21 件 205,000 円	26 件 301,087 円	30 件 347,200 円	29 件 307,000 円
繰 入	1,372,499 円	1,674,507 円	1,879,515 円	2,080,612 円	2,427,822 円
利 子	8 円	8 円	10 円	10 円	658 円
取 崩 額	0 円	0 円	100,000 円	0 円	0 円
年度末残高合計	1,674,507 円	1,879,515 円	2,080,612 円	2,427,822 円	2,735,480 円

Ⅲ 財団の運営

(1) 理事会の開催

理事会を4回開催し、審議はいずれも原案どおり承認された。

開催年月日	回	審議内容
令和6年4月1日 (書面)	第66回	1. 常務理事の選定について
令和6年6月12日	第67回	1. 令和5年度事業報告について 2. 令和5年度決算報告について 3. 評議員会の招集について
令和6年6月27日 (書面)	第68回	1. 理事長の選定について
令和6年10月11日 (書面)	第69回	1. 評議員会の招集について
令和6年11月11日	第70回	1. 令和6年度自主事業計画の変更および 第二次補正予算について 2. 令和7年度自主事業計画について
令和7年3月10日	第71回	1. 令和6年度第四次補正予算 2. 令和7年度事業計画について 3. 令和7年度収支予算(案)について 4. 評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

評議員会を4回開催し、審議はいずれも原案どおり承認された。

開催年月日	回	審議内容
令和6年4月1日 (書面)	第54回	1. 評議員の選任について 2. 理事の選任について
令和6年4月15日 (書面)	第55回	1. 役員等の報酬等および費用の支給に関する 規程の一部を改正する規程について
令和6年6月27日	第56回	1. 令和5年度事業報告の承認について 2. 令和5年度決算報告の承認について 3. 任期満了に伴う理事の選任について 4. 任期満了に伴う評議員の選任について
令和6年11月11日	第57回	(報告事項)
令和6年11月12日 (書面)	第58回	1. 評議員の選任について
令和7年3月14日	第59回	(報告事項)